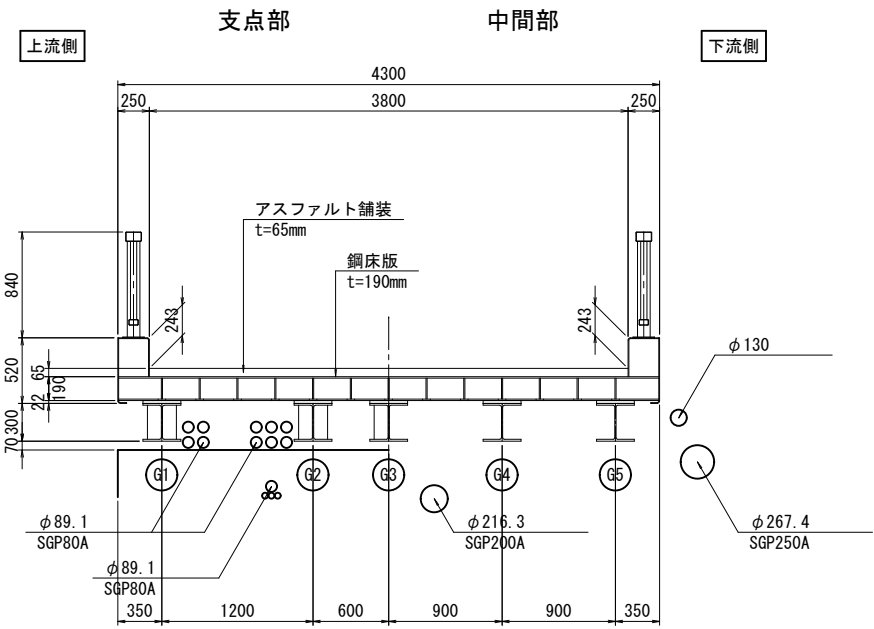
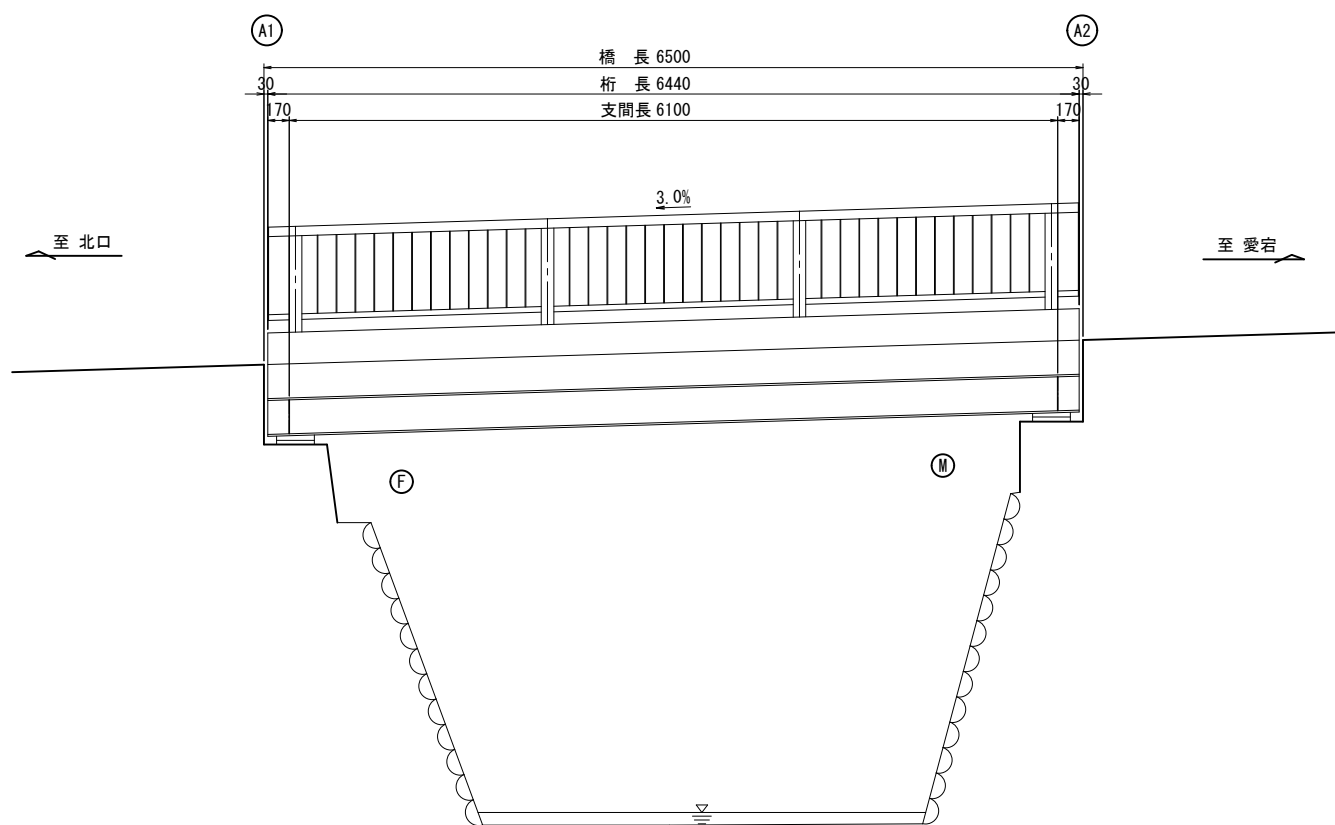


三念坂橋 現況一般図

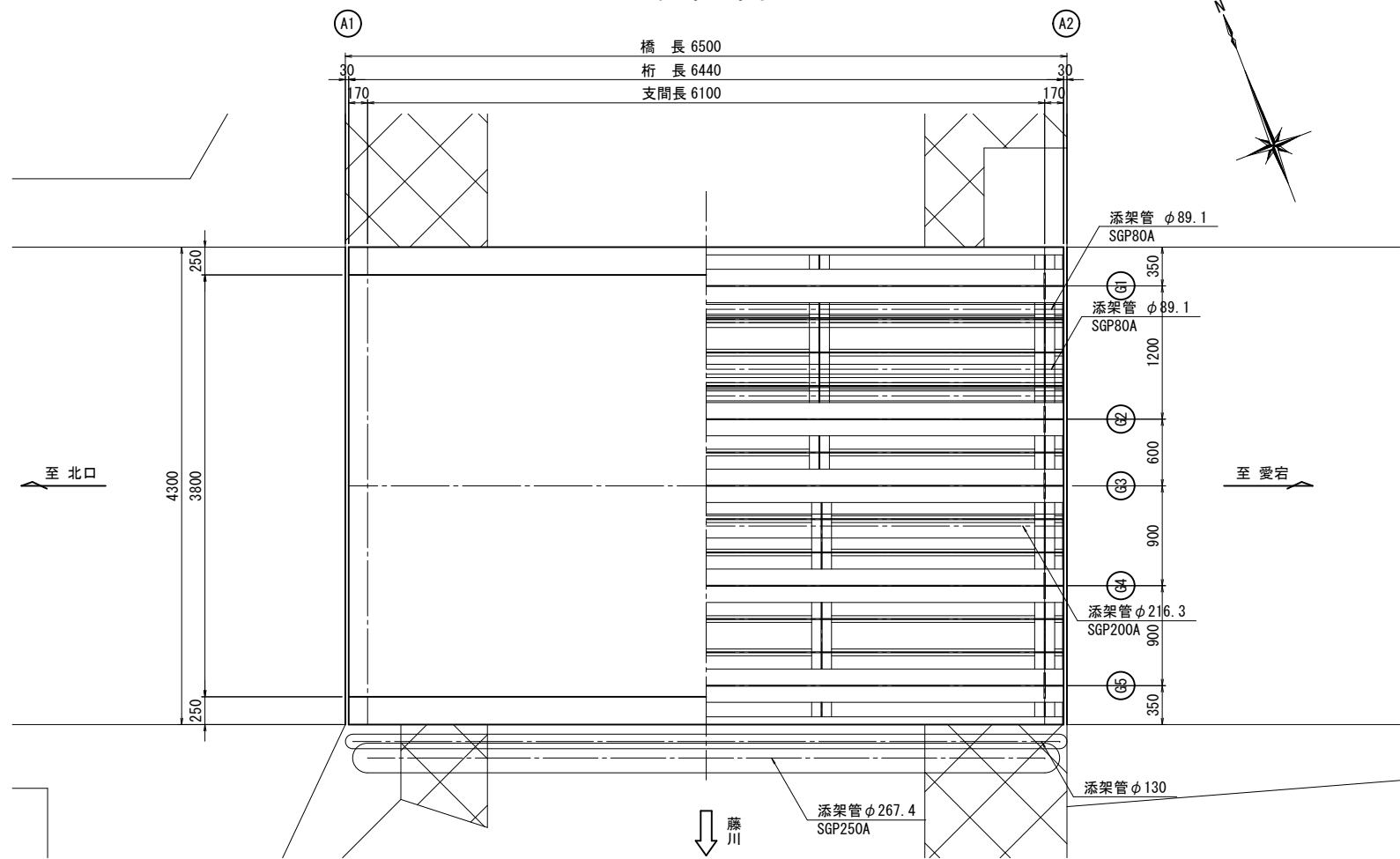
側面図 S=1:30

上部工断面図 S=1:30



※橋梁近傍に河川横断管が複数あるが、いずれも独立している。

平面図 S=1:30



橋梁諸元

竣工年月	1990年(平成2年)	
橋格	不明	
型式	上部工	鋼単純H桁橋
	下部工	不明
	基礎工	不明
橋長	L=6.500m	
桁長	L=6.440m	
幅員	有効幅員	W=3.800m
	全幅員	W=4.300m
斜角	90° 00' 00"	
交差条件	1級河川 藤川	
舗装	アスファルト舗装 t=65mm(推定)	
適用示方書	不明	

〈注記〉

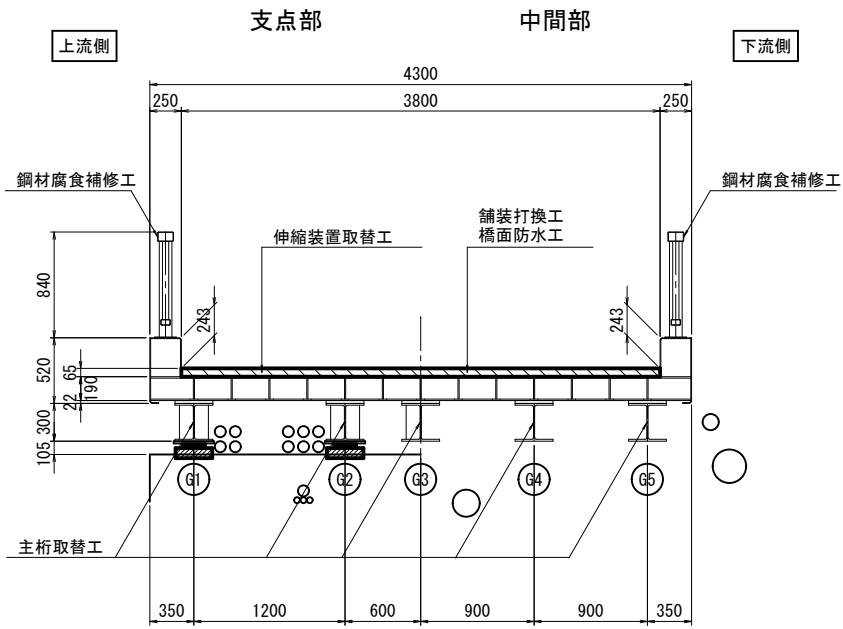
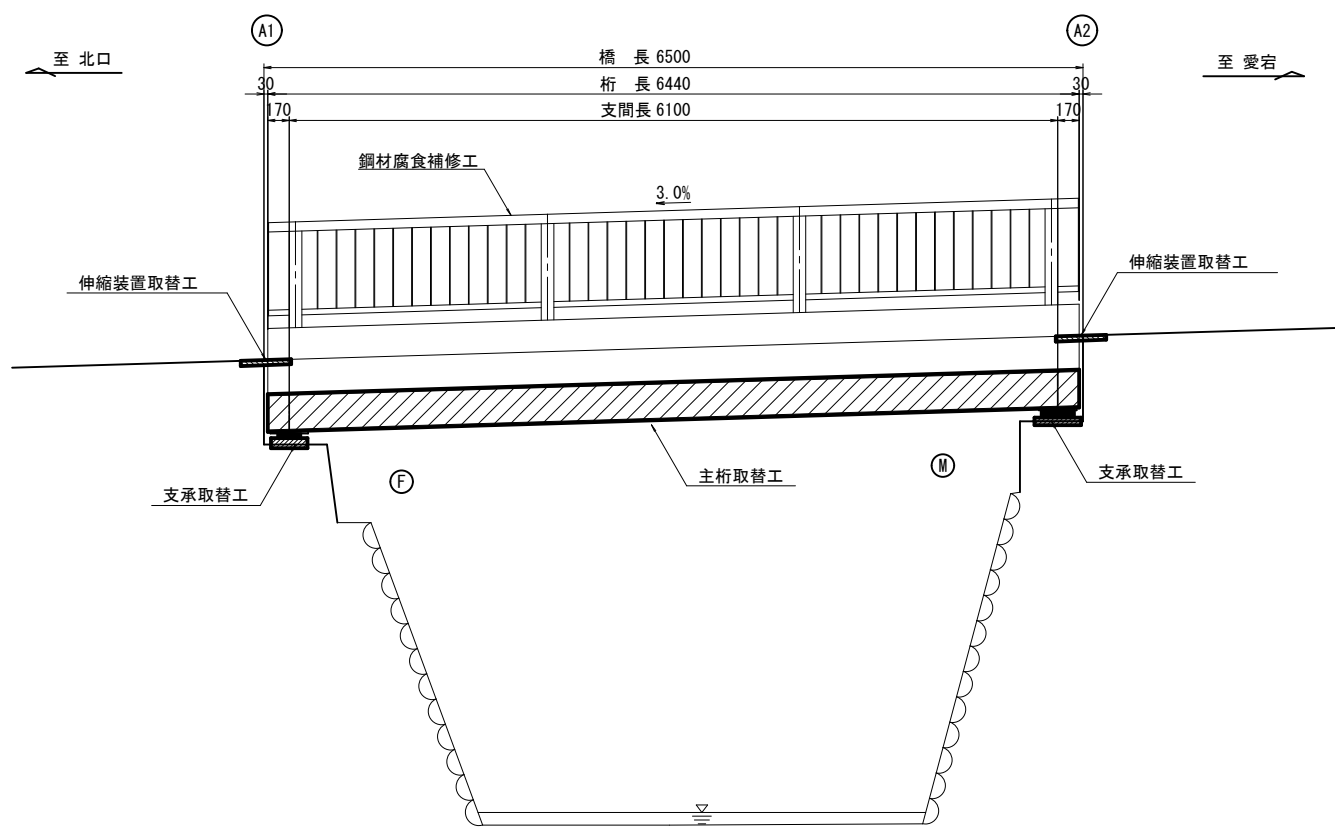
1. 本図は既往の図書及び実測により作成した一般図である。

工 事 名	橋梁補修工事（Ｒ７－１）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 現況一般図		
縮 尺	図示	図面番号	1/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			

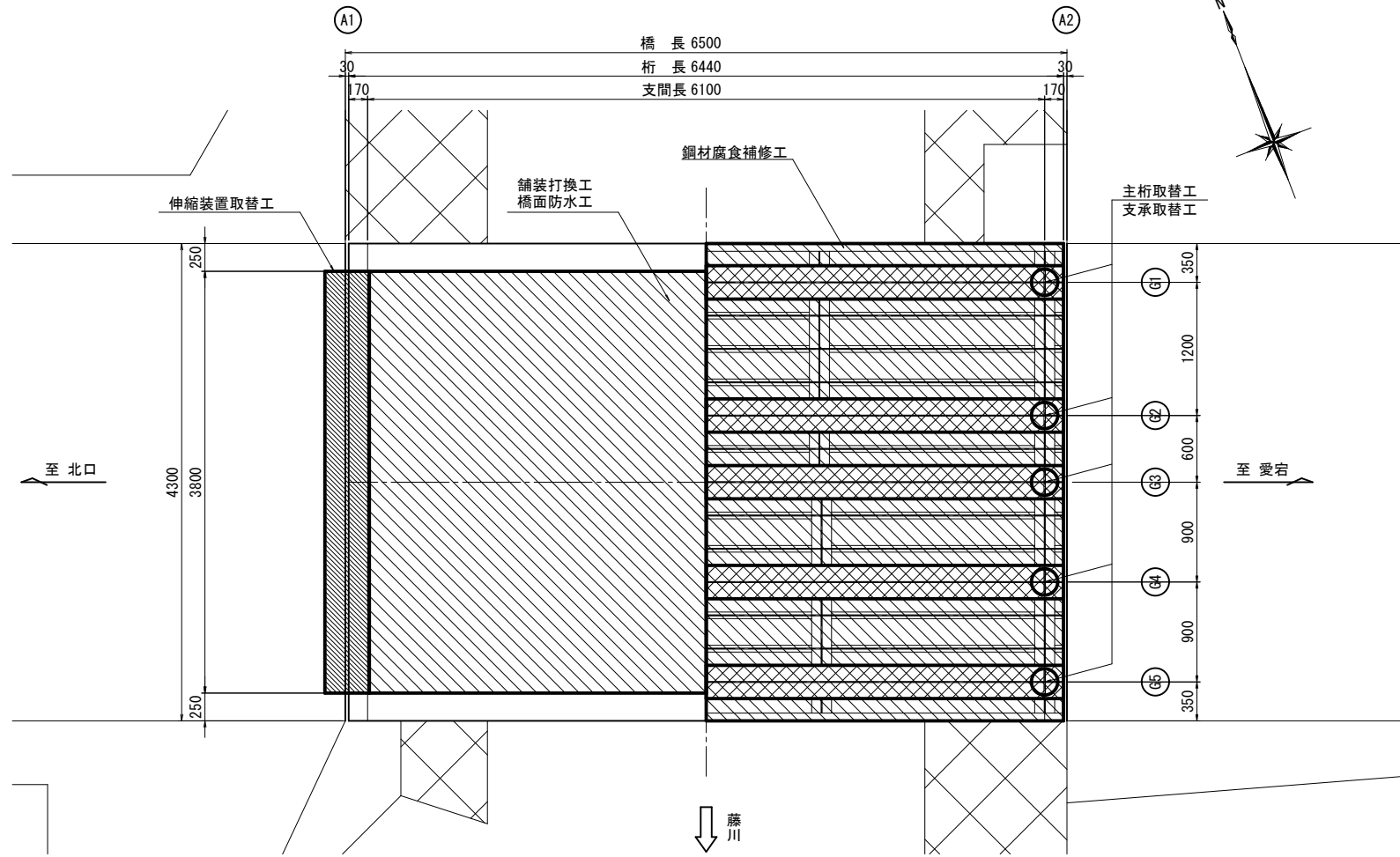
三念坂橋 補修一般図

側面図 S=1:30

上部工断面図 S=1:30



平面図 S=1:30



補修項目一覧表

	補修内容	施工箇所
補修	主桁取替工	全箇所
	支承取替工	全箇所
	鋼材腐食補修工	床版、地覆、防護柵
	橋面防水工	橋面全面
	舗装打換工	橋面全面
	伸縮装置取替工	A1、A2橋台

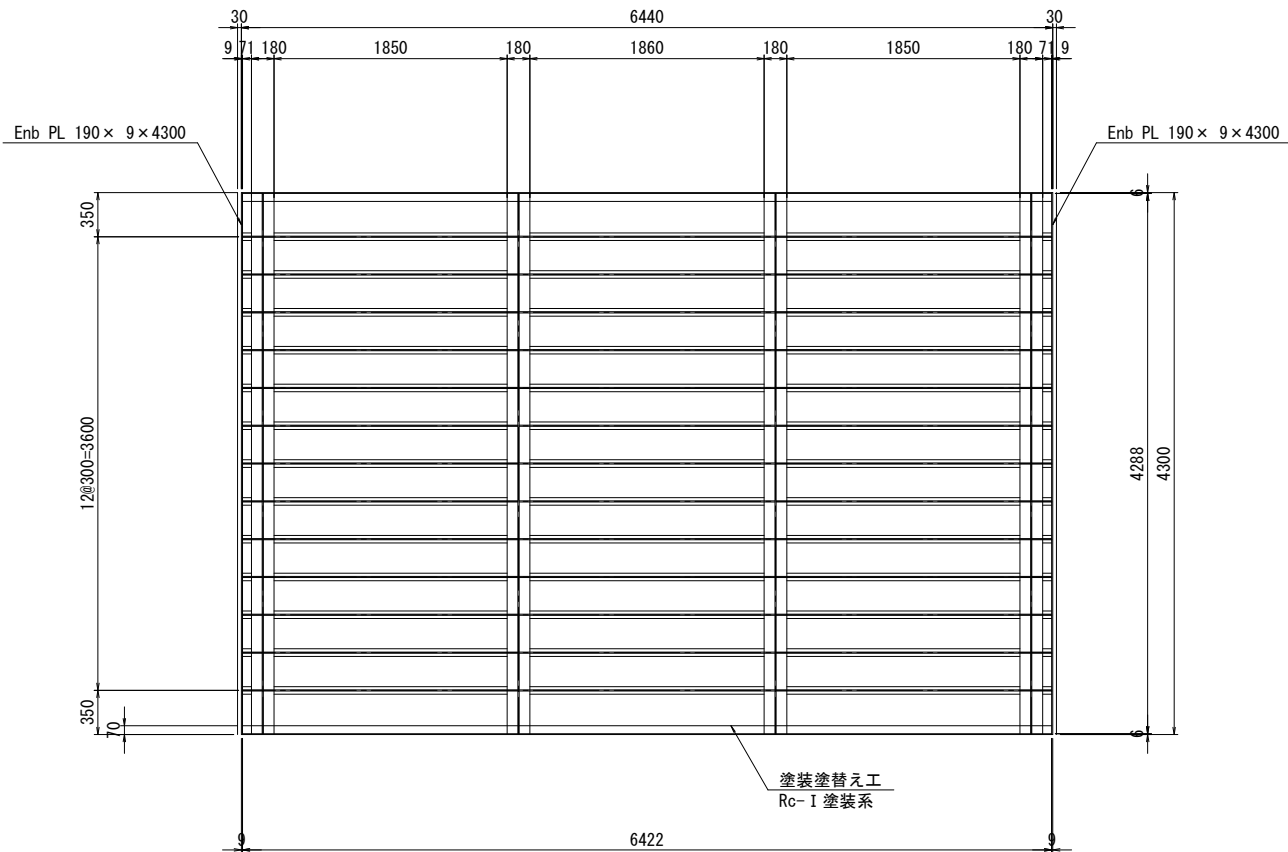
〈注記〉

1. 本図は既往の図書及び実測により作成した一般図である。

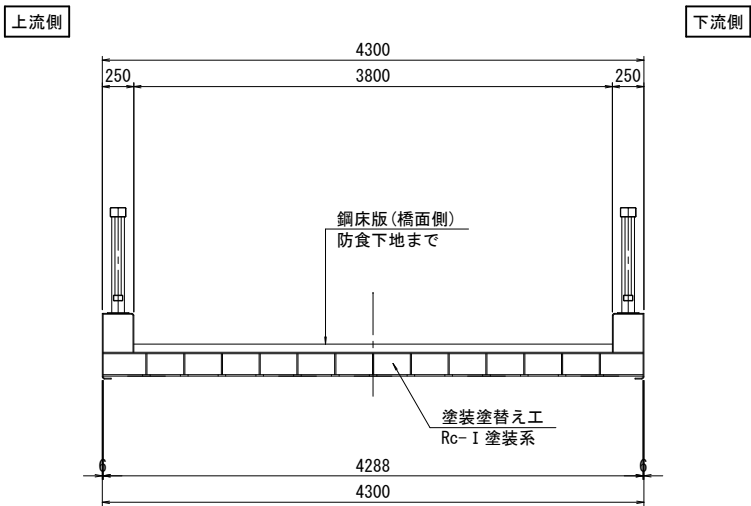
工事名	橋梁補修工事（R7-1）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路線名	市道 水門日向線		
図面名	三念坂橋 補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	2/15
会社名	大日コンサルタント株式会社		
甲	府	市	

三念坂橋 塗装塗替え工

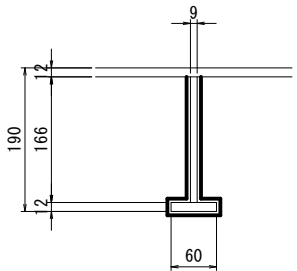
平面図 S=1:30



上部工断面図 S=1:30

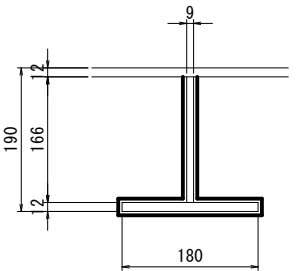


縦リブ断面図 S=1:5



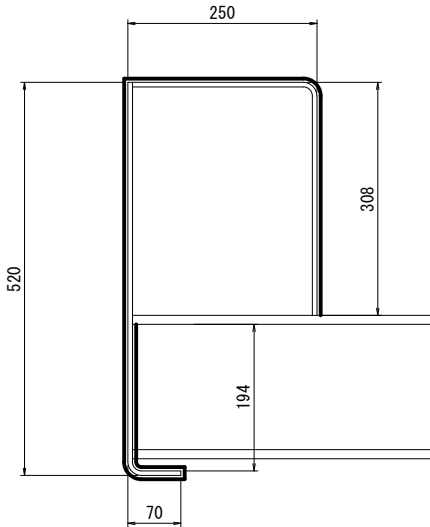
1箇所当り数量  
13-Web PL 166 × 9 × 6422  
26-Fig PL 60 × 12 × 71  
26-Fig PL 60 × 12 × 1850  
13-Fig PL 60 × 12 × 1860

横リブ断面図 S=1:5



1箇所当り数量  
4-Web PL 166 × 9 × 4288  
4-Fig PL 180 × 12 × 4288

地覆断面図 S=1:5

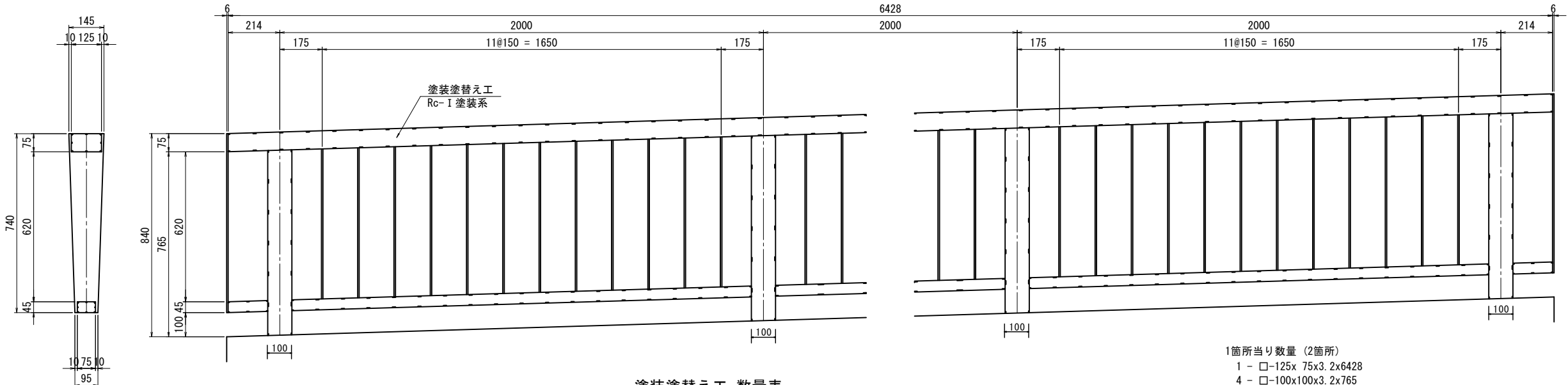


PL-6  
A=1.391 m<sup>2</sup>/m

塗装仕様 剥離剤+Rc-I 塗装系(スプレー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔
素地調整	剥離剤+1種ケレン		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日～10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日～10日

防護柵側面図 S=1:10



塗装塗替え工 数量表

項目	規格	単位	数量	摘要
塗装塗替え工	剥離剤+Rc-I 塗装系	m <sup>2</sup>	113	
		m <sup>2</sup>	24	防食下地まで

1式当り

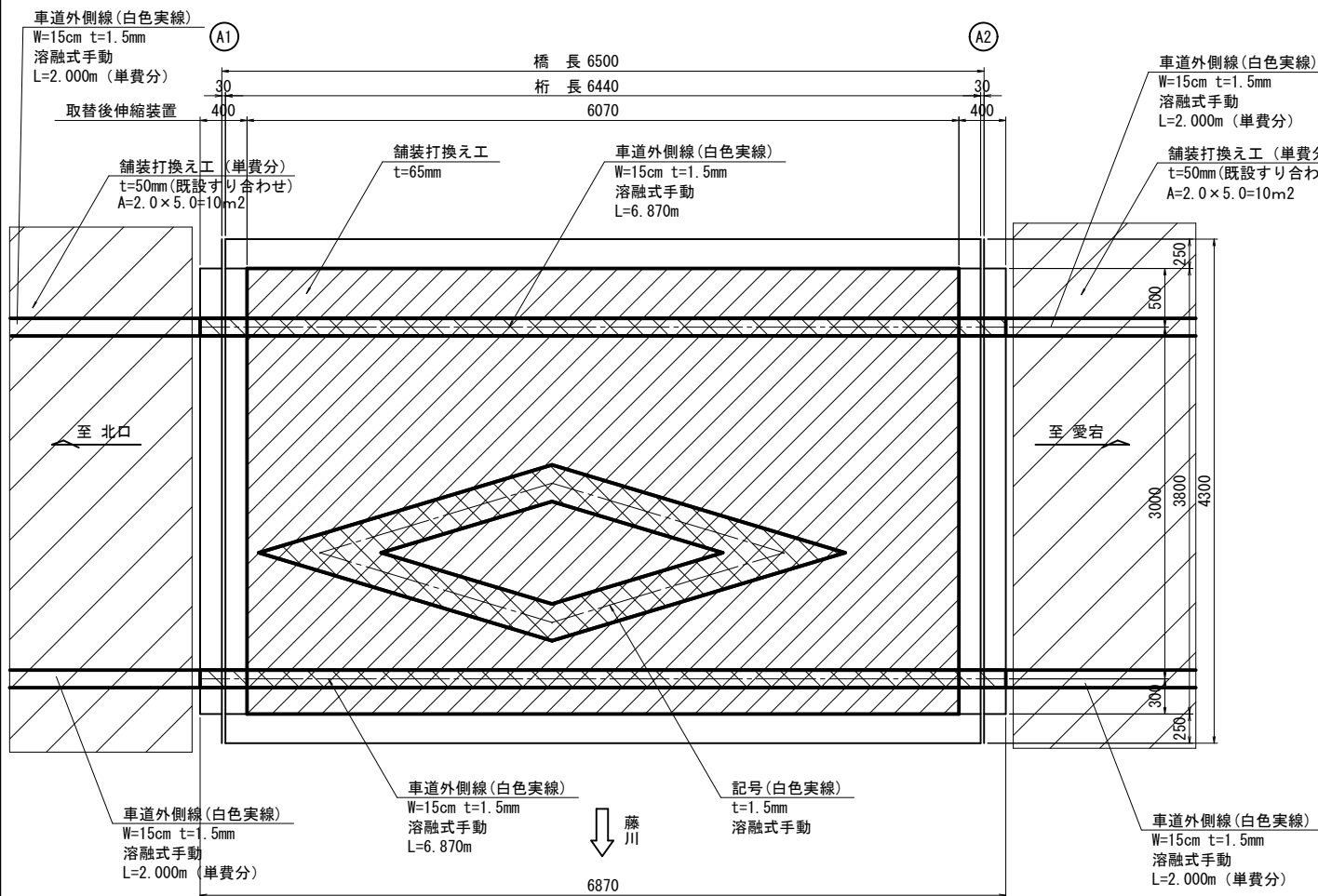
1箇所当り数量 (2箇所)  
1 - □-125x 75x3. 2x6428  
4 - □-100x100x3. 2x765  
2 - □- 75x 45x3. 2x 164  
3 - □- 75x 45x3. 2x1900  
36 - FB- 50x 6x620  
2 - PL- 145x 6x 740

- 〈注記〉
1. 施工に関しては、現地寸法を確認のこと。
  2. 塗替え塗装系はRc-I とする。
  3. 塗装範囲の角部は、塗料の付着に配慮し半径2mm以上の面取りを行うこと。
  4. 既設塗膜は、特定有害物(鉛等)を含有しているため、必要な防護措置を行うこと。
  5. 鋼床版(橋面側)の塗装工程は防食下地までとすること。

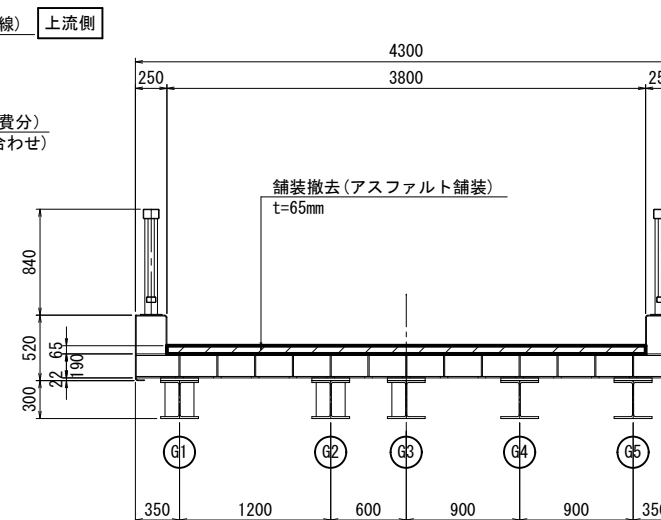
工 事 名	橋梁補修工事（R7－1）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 塗装塗替え工		
縮 尺	図示	図面番号	3/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
	甲 府 市		

## 三念坂橋 舗装打換え工・橋面防水工

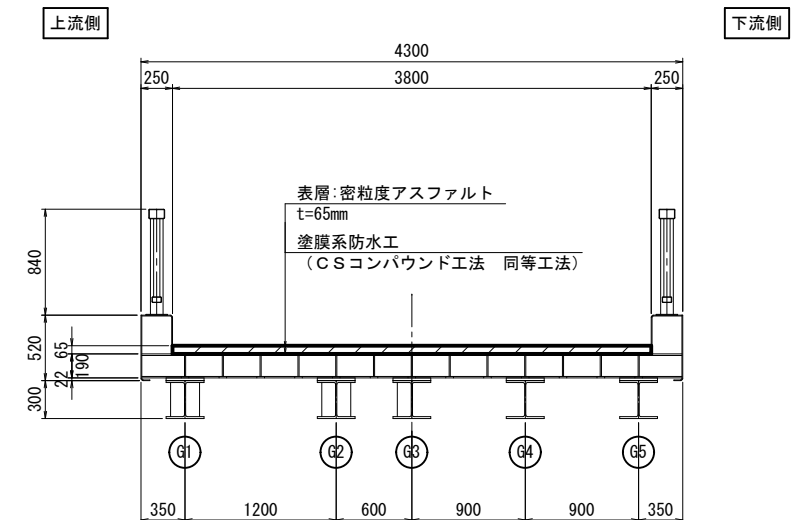
平面図 S=1:3



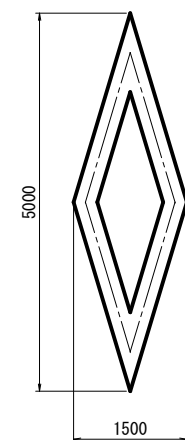
既設撤去図 S=1:30



補修断面図 S=1:30



区画線定規図 S=1:50



15cm換算長=17.0m/箇所

舗装打換え工 数量表

細 別	規 格	単位	数 量	備 考
車道舗装	表層:密粒度アスファルト t=65mm	m2	23.1	
舗装版とりこわし	t=65mm(アスファルト舗装)	m2	23.1	参考重量3.5t
		m3	1.5	

橋面防水工		数量表
1	橋面防水工	数量表

細 別	規 格	単位	数 量	備 考
橋面防水工	塗膜系防水工 (CSコンパウンド工法 同等工法)	m2	23.1	

区画線工 数量表

項 目		単位	数 量	摘 要
区画線工	白色実線(車道外側線)	m	14	溶融式手動 W=15cm t=1.5mm
	白色実線(線号)	m	17	溶融式手動 15cm換算長 t=1.5mm

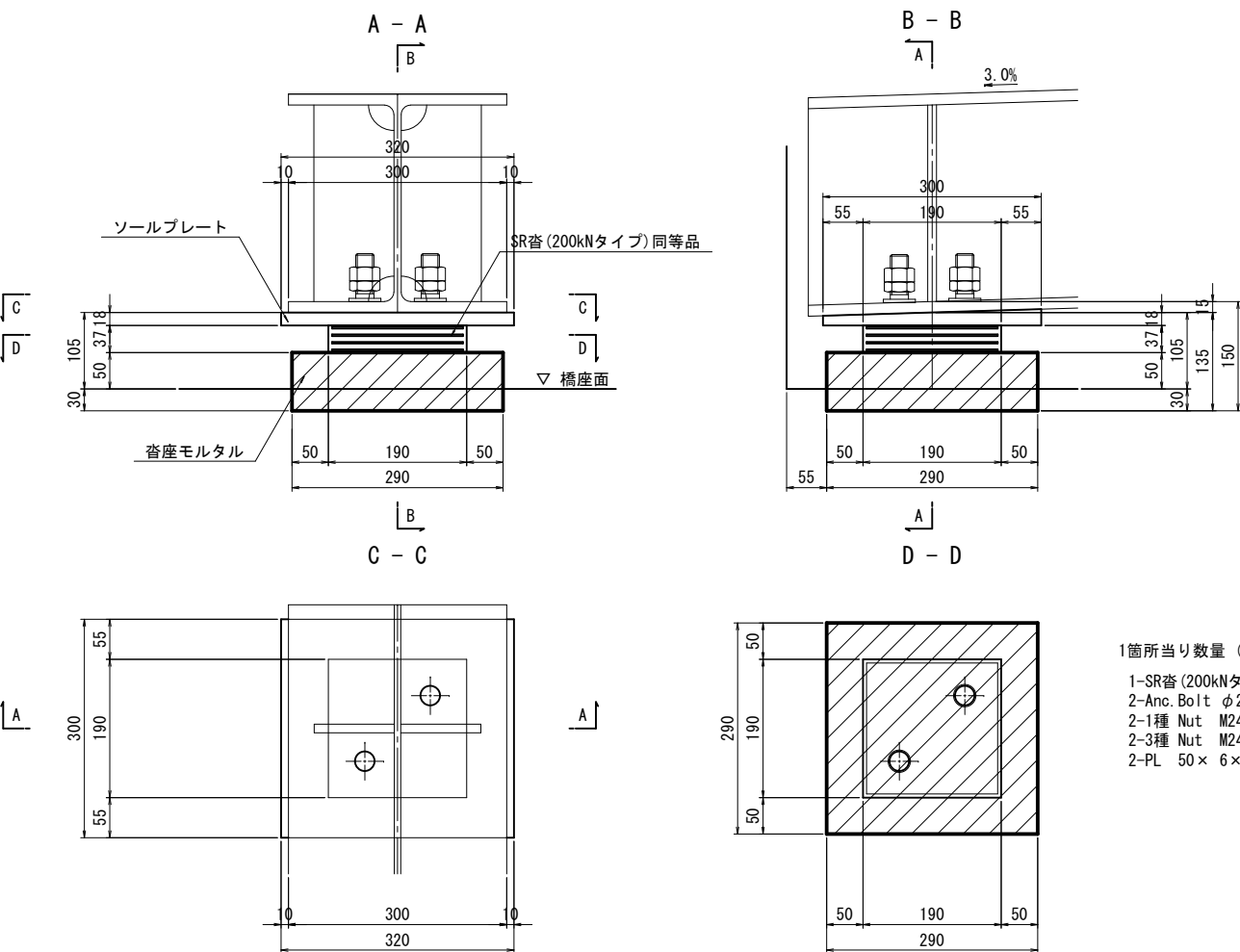
〈注記〉

1. 現場施工にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
2. アスファルト舗装を切削する際は、床版を傷付けないように注意して施工すること。
3. 舗装切削前に既設舗装厚を確認し、設計舗装厚と現地が異なる場合は、舗装構成について監督員と協議すること。
4. 区画線は、橋梁前後の既存区画線との連続性を考慮して復旧すること。

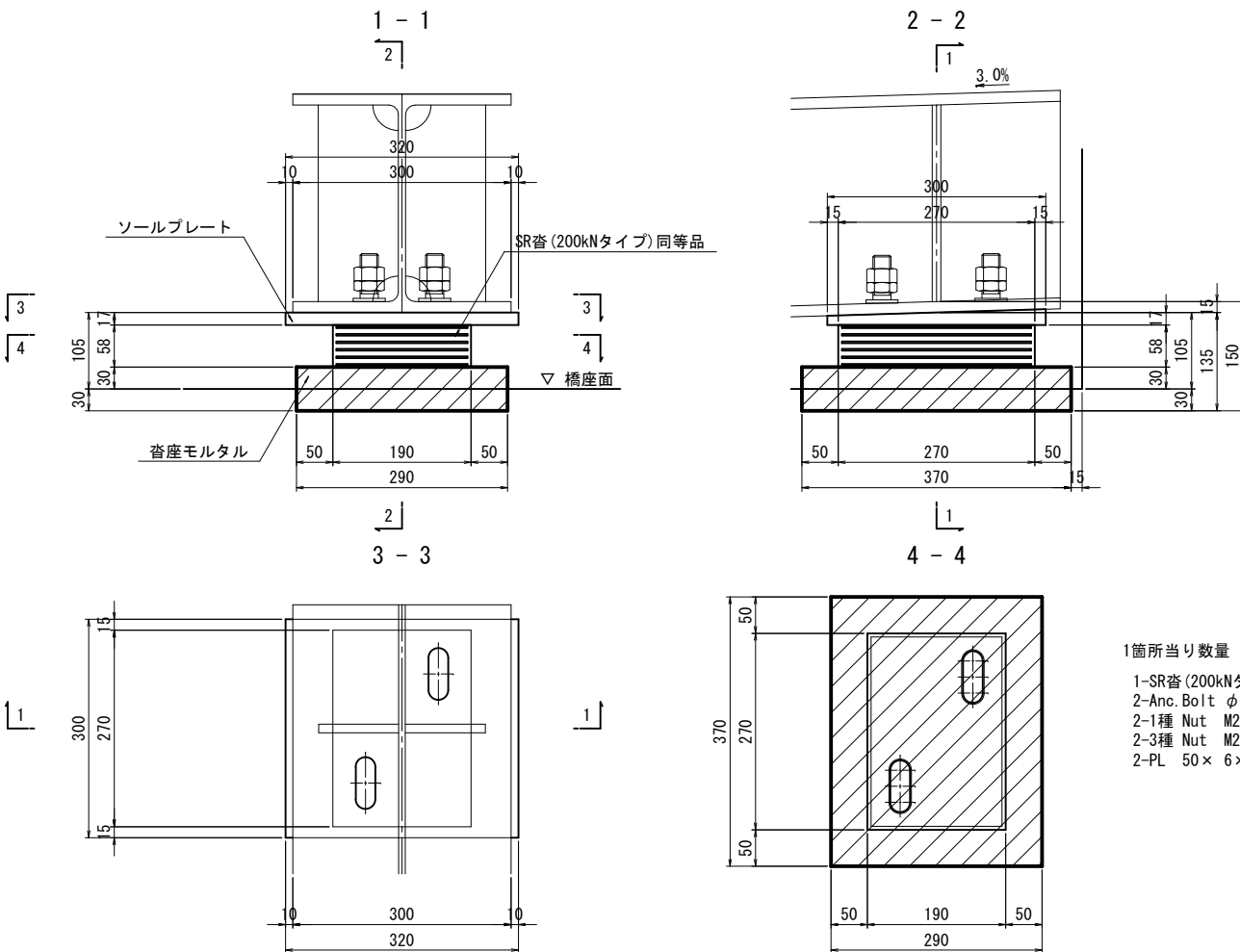
工 事 名	橋梁補修工事（Ｒ７－１）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 舗装打換え工・橋面防水工		
縮 尺	図示	図面番号	4/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

三念坂橋 支承取替工

A1側(固定) S=1:5

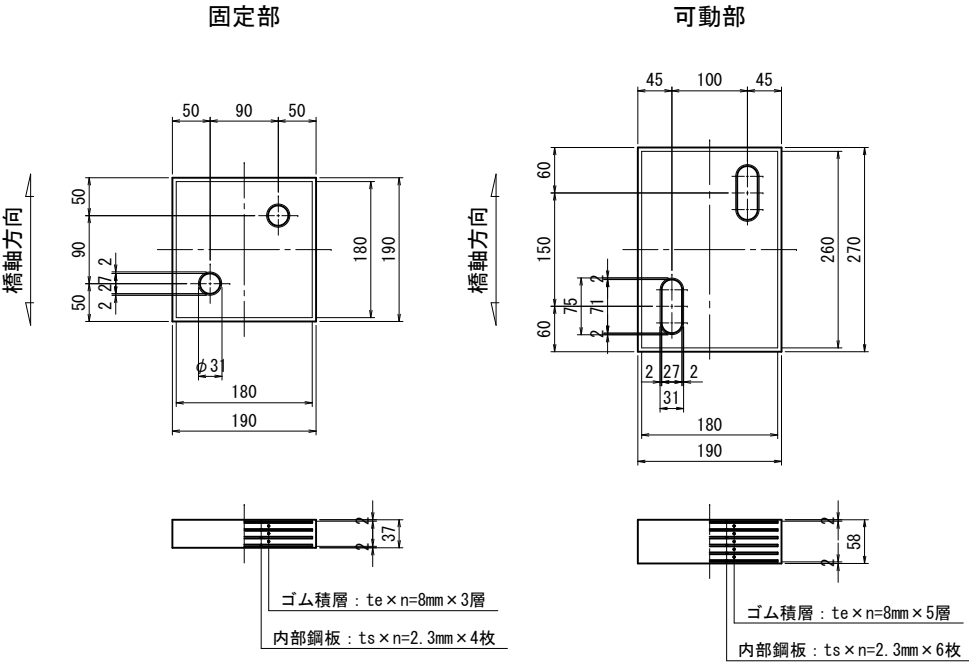


A2側(可動) S=1:5



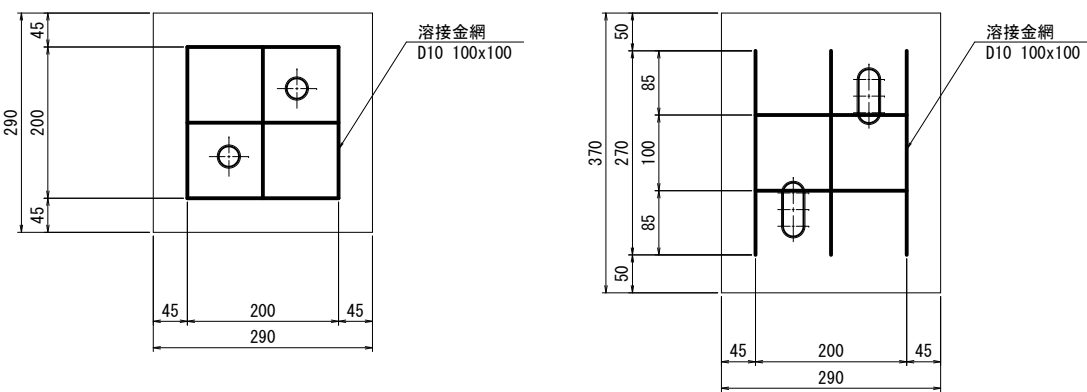
支承形状 S=1:5

SR脊(200kNタイプ)同等品



支承モルタル補強筋配置図 S=1:5

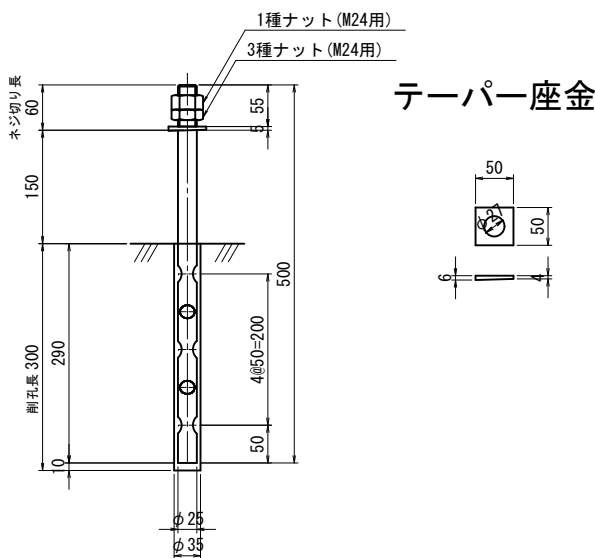
A1側(固定) A2側(可動)



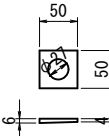
支承取替工 数量表

項目	規格	単位	数量	備考
SR脊	200kNタイプ(固定部)	基	5	参考重量 0.060t
	200kNタイプ(可動部)	基	5	参考重量 0.075t
沓座モルタル		m3	0.1	
型枠		m2	0.5	
コンクリート削孔		箇所	20	φ35 L=300mm
アンカーボルト挿入		本	20	φ25 L=290mm
注入材	エポキシ樹脂系	kg	3.5	
溶接金網	D10 100x100	m2	0.5	
橋台はつり	有筋Co	m3	0.03	

アンカーボルト詳細図 S=1:5



テーパ座金

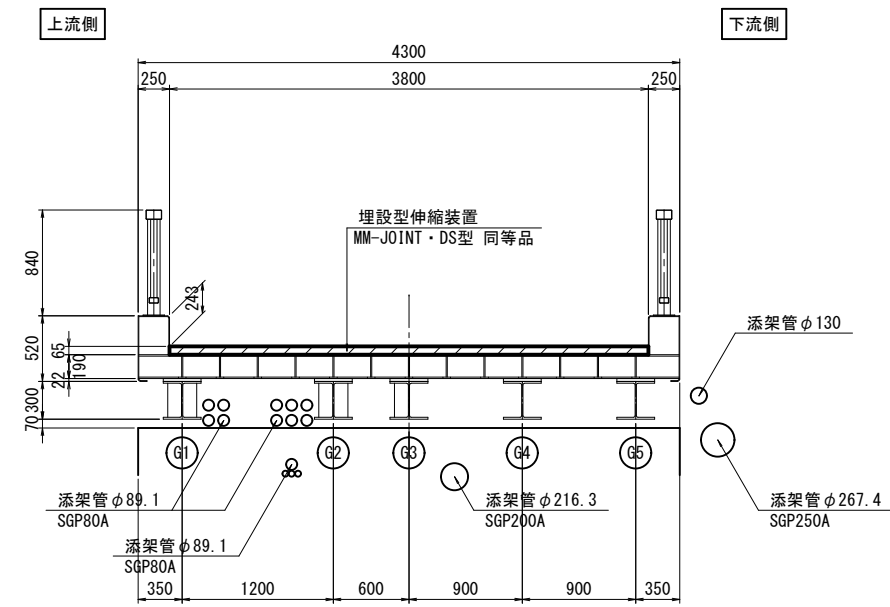


〈注記〉  
1. 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。  
2. 沓座モルタルは橋座面より30mm以上確保すること。

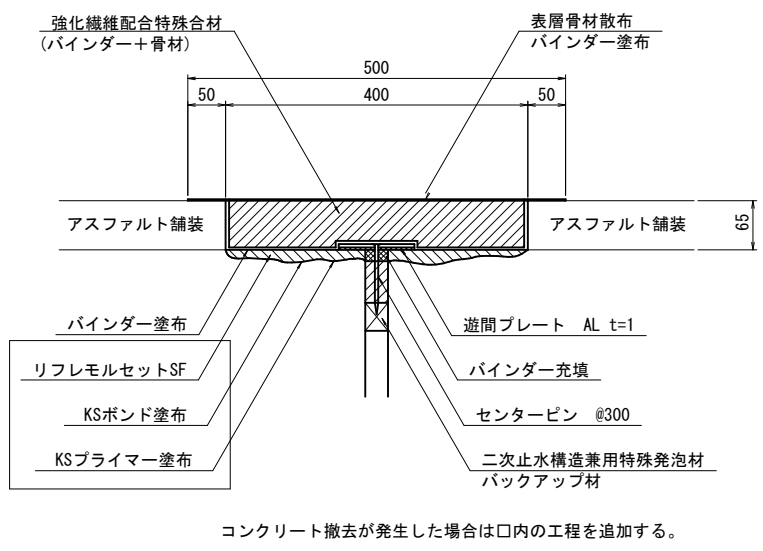
工事名	橋梁補修工事(R7-1)		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路線名	市道 水門日向線		
図面名	三念坂橋 支承取替工		
縮尺	図示	図面番号	5/15
会社名	大日コンサルタント株式会社		
甲	府	市	

三念坂橋 伸縮装置取替工

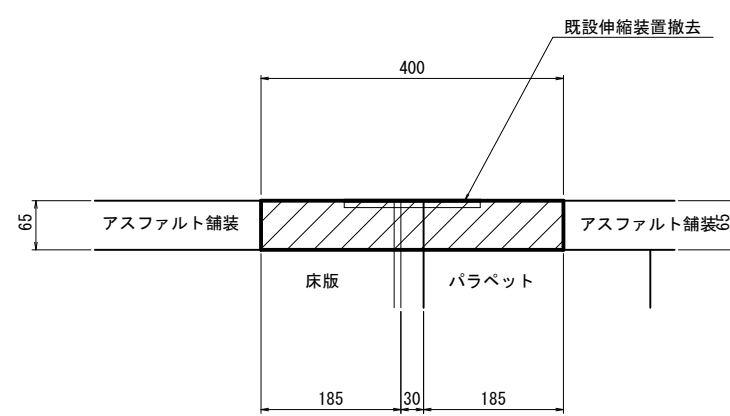
断面図 S=1:30



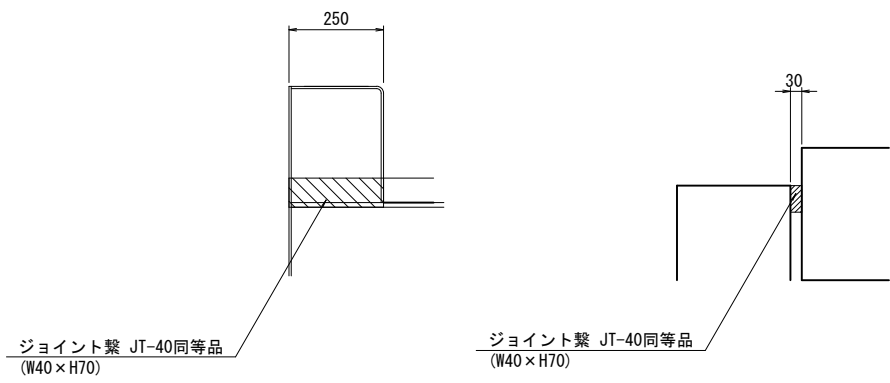
伸縮装置取付断面図 S=1:5



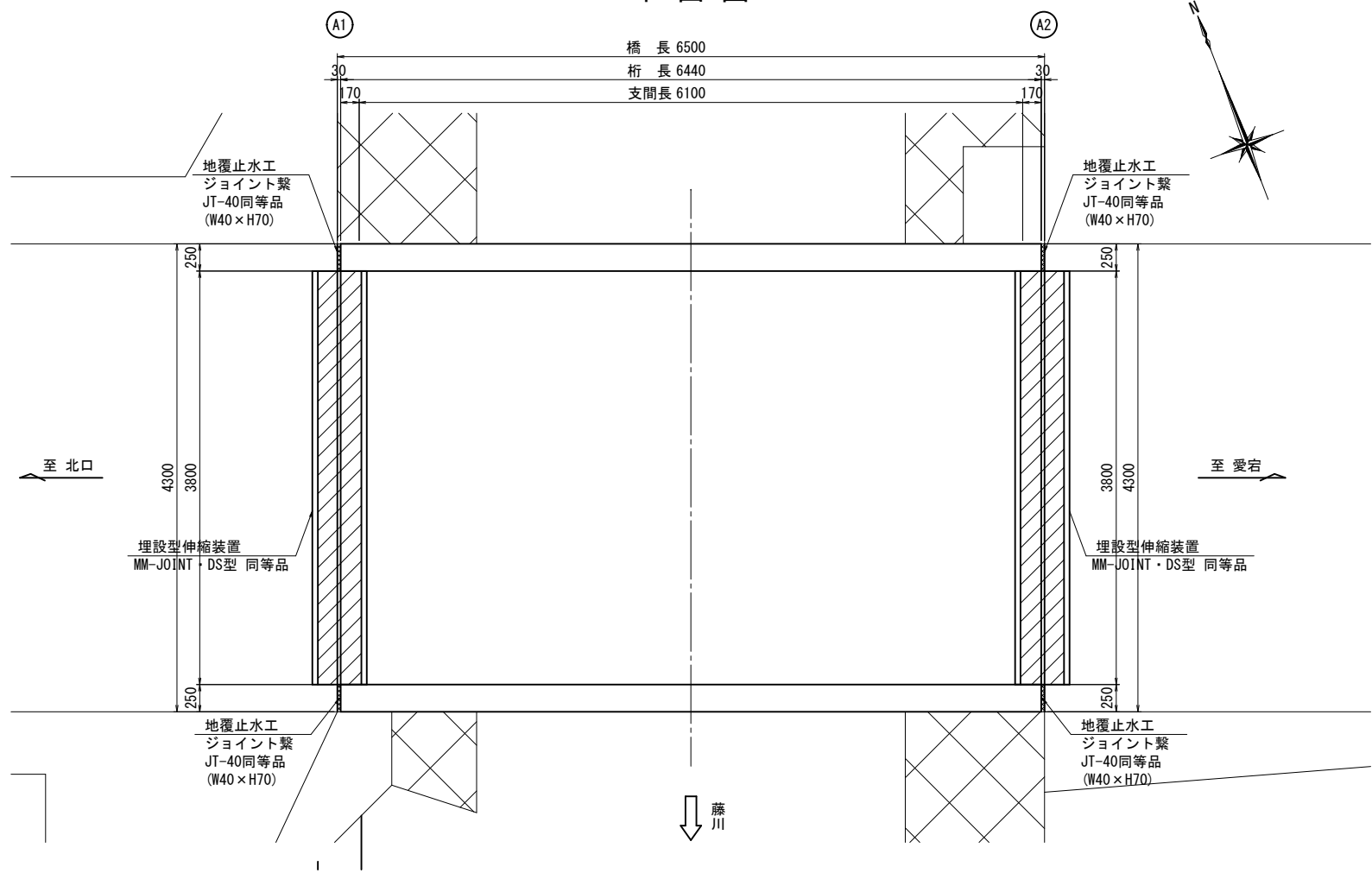
伸縮装置取付断面図 S=1:5



地覆止水工詳細図 S=1:10



平面図 S=1:30



伸縮装置取替工 使用材料数量表

名 称	品 名	数 量
バインダー	APJ150バインダー	93.3kg
骨材	DS骨材	373.1kg
骨材 (表面散布)	表面散布骨材	19.0kg
バックアップ材	二次止水機能兼バックアップ材	7.6m
ピン	φ4.0×100 @300	26本
ギャッププレート	AL1.0t×W200	7.6m

※上記材料表は平均舗装厚 65mmとした参考値

※埋設型伸縮装置の仕様・施工関連寸法は、現地計測および確認の上決定すること

既設撤去 数量表

名 称	品 名	数 量	備考
既設撤去	既設伸縮装置 (鋼製)	7.6m (想定)	
	コンクリート (有筋)	0.2m3 (想定)	参考重量 0.6t
ガス切断		7.6m (想定)	
カッター工		7.6m (想定)	

※鋼製伸縮装置を想定している。

地覆止水工 使用材料数量表

名 称	品 名	数 量
止水材	ジョイント繫 JT-40同等品	1.0m
接着剤	スリーダイン502B同等品	0.1kg

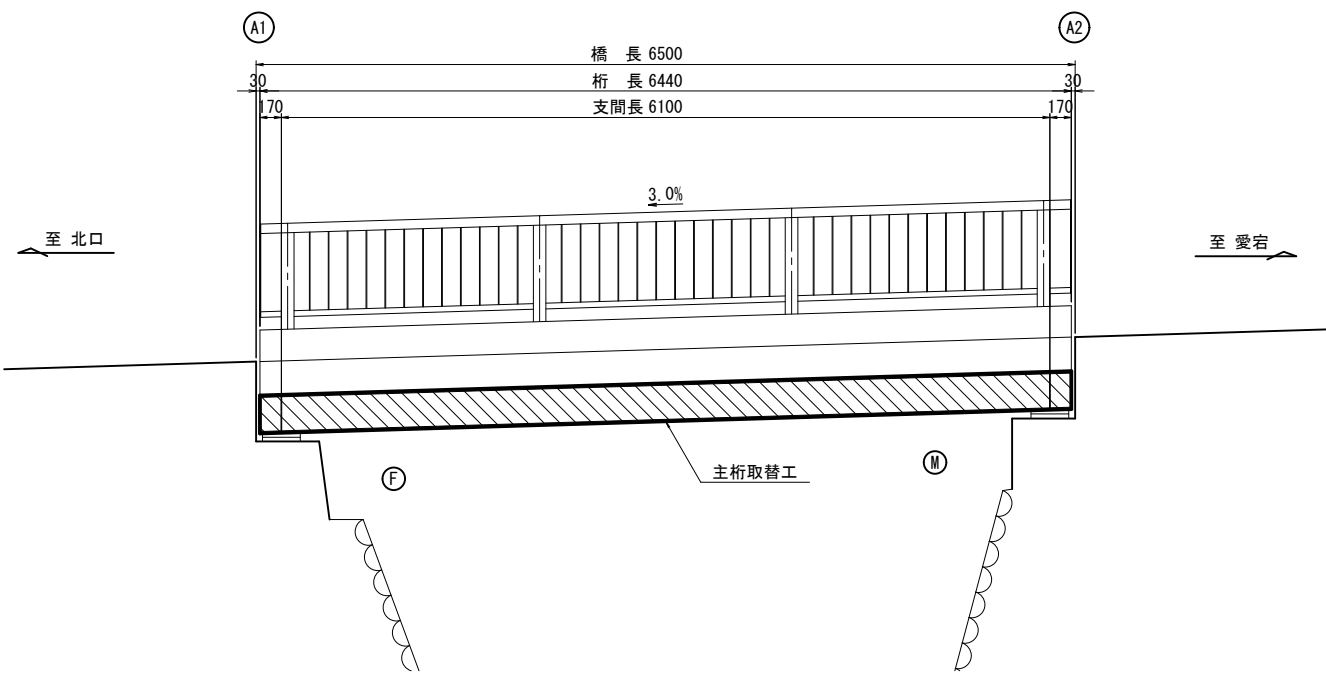
〈注記〉

- 現場施工にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 遊間目地設置面は十分に埃等の除去、清掃を行うこと。

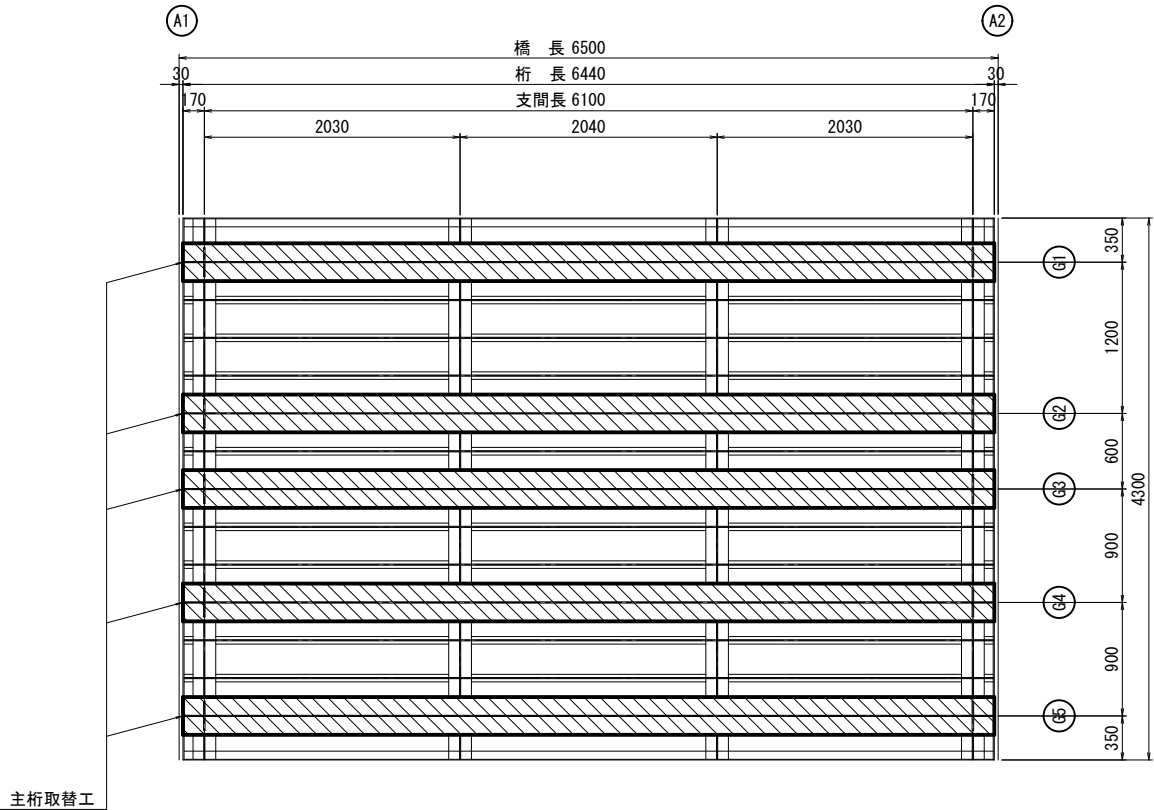
工 事 名	橋梁補修工事 (R7-1)		
工事場所	甲府市 北口三丁目	地 内	外
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 伸縮装置取替工		
縮 尺	図示	図面番号	6/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			

三念坂橋 主桁取替工

側面図 S=1:30

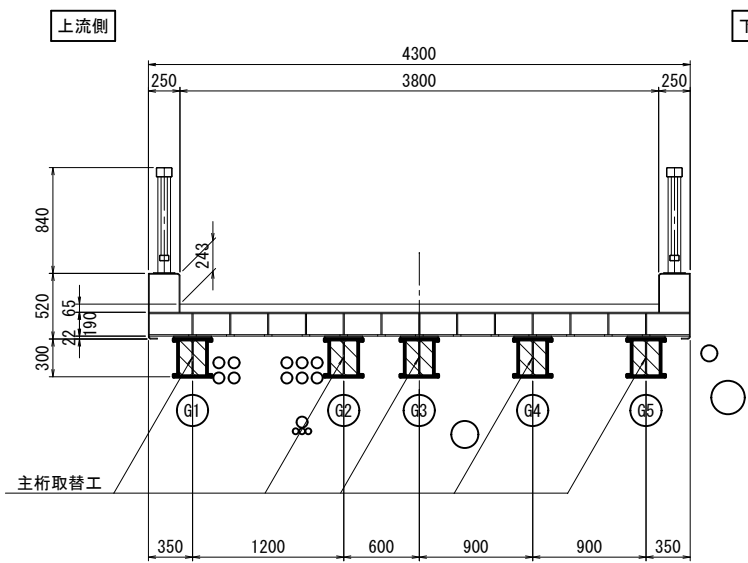


平面図 S=1:30

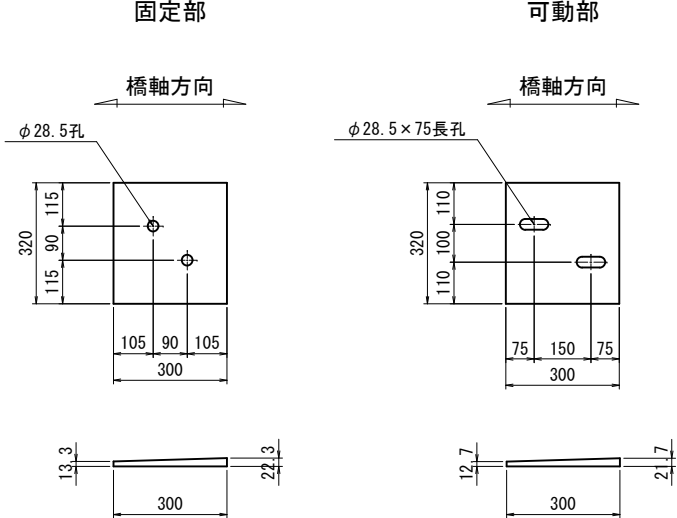


藤川

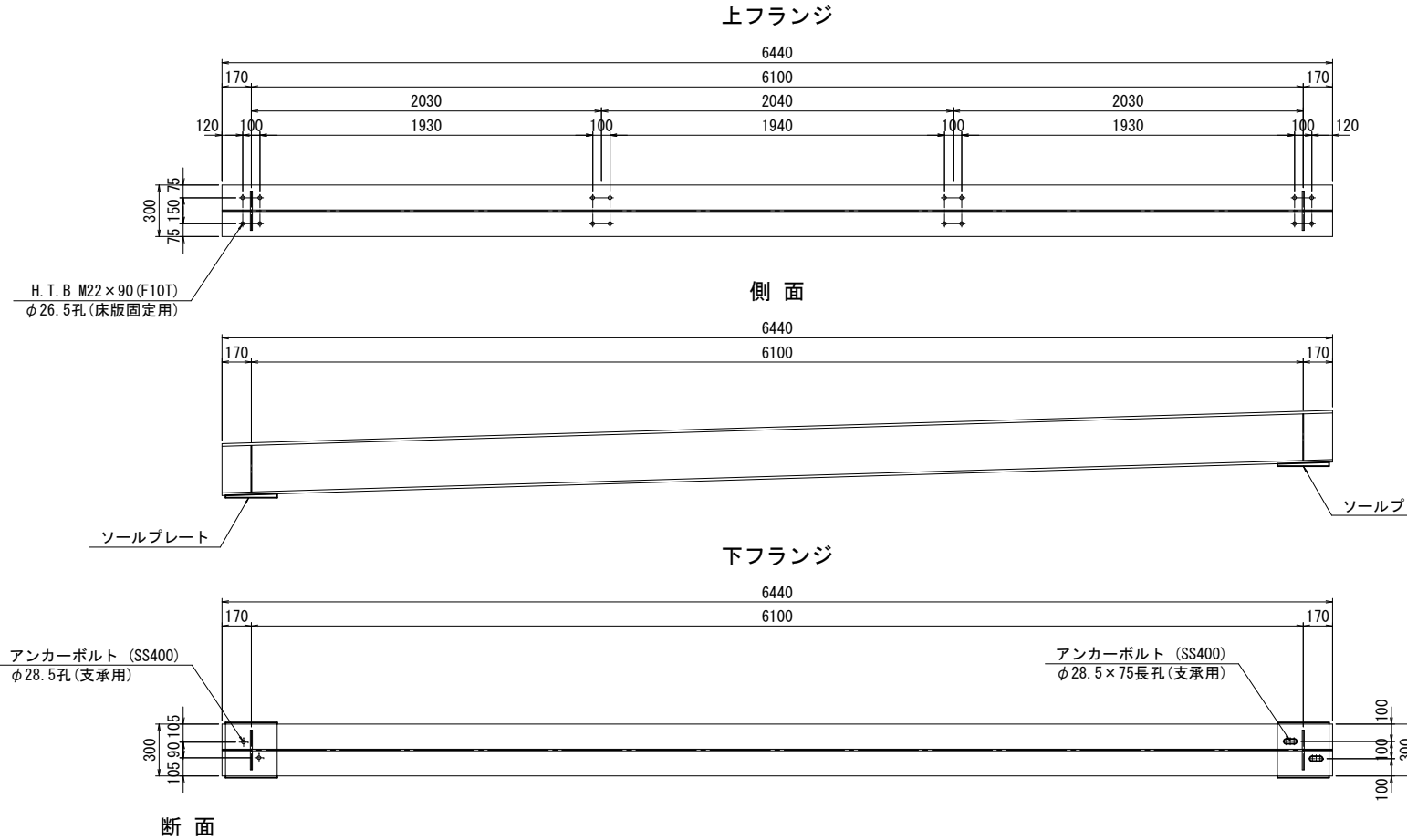
上部工断面図 S=1:30



ソールプレート詳細図 S=1:10



主桁詳細図 S=1:20



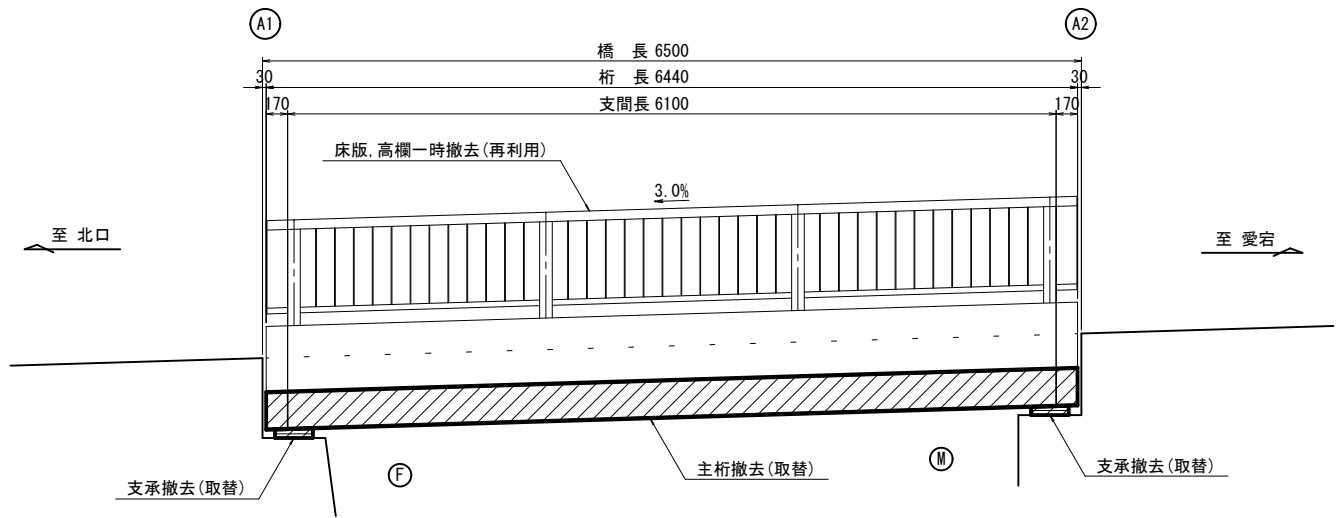
1箇所当り数量 (製作数:5箇所)  
1-H 300×300×10×15×6452 (SS400)  
4-PL 110×12×270 (SS400)  
※16-H. T. B. M22×90 (F10T)  
2-Sole. PL 300×22×320 (SS400) (Net80%)

- 〈注記〉
- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
  - 特記なきスカーラップは35Rとする。
  - ソールプレートの最小厚は8mm以上とすること。
  - 主桁及びソールプレートは溶融亜鉛めっき (HDZT77) を施すこと。

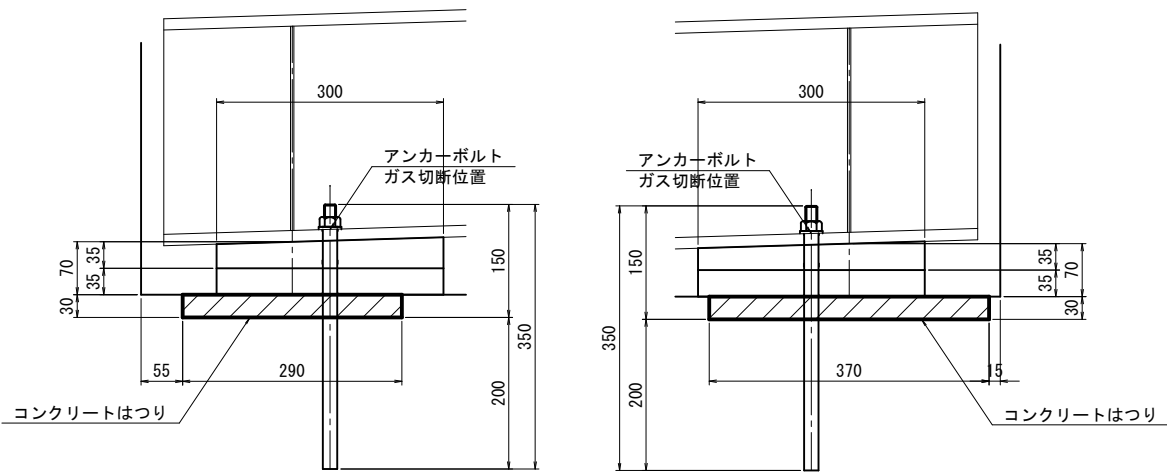
工 事 名	橋梁補修工事（Ｒ７－１）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 主桁取替工		
縮 尺	図示	図面番号	7/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			

三念坂橋 構造物撤去工

側面図 S=1:30



支承撤去詳細図 S=1:5



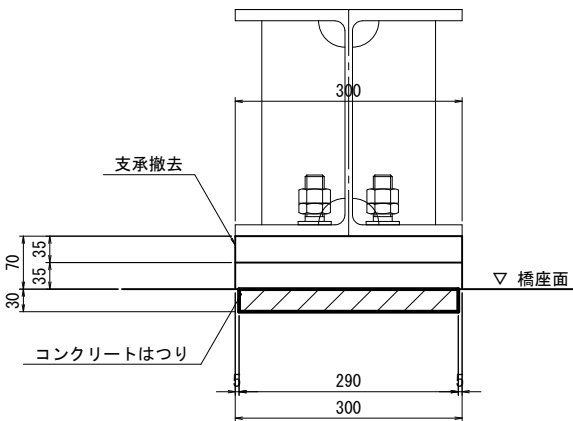
※腐食等により支承アンカーボルト(ナット)が撤去出来ないことを想定し、ガス切断にてボルト頭を撤去すること。

主桁撤去詳細図 S=1:20

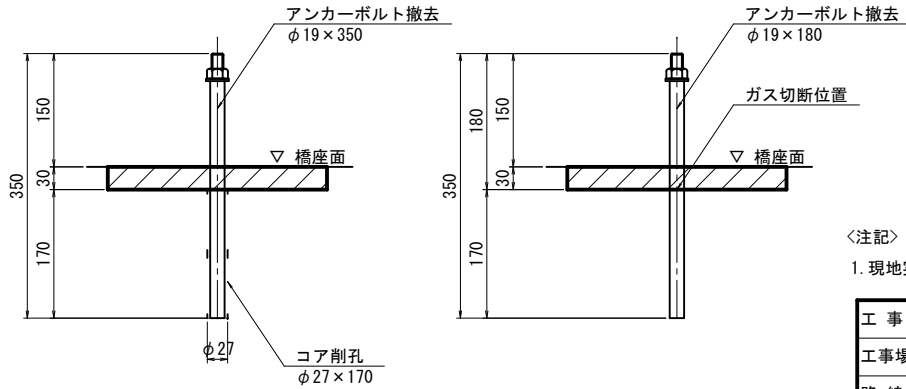


※腐食等により支承アンカーボルト(ナット)が撤去出来ないことを想定し、ガス切断にて主桁を部分的に残し撤去すること。

断面



アンカーボルト撤去詳細図 S=1:5



＜注記＞  
1. 現地実測の上、寸法の決定を行うこと。

- 1箇所当り数量 (撤去数:5箇所)
- 1-H 300×300×10×15×6452
  - 4-PL 110×12×270 (SS400)
  - 16-H.T.B. M22×90 (F10T)
  - 4-Sole. PL 300×35×300 (SS400)
  - 2-Anc. Bolt φ19×180 (SS400)
  - 2-Anc. Bolt φ19×350 (SS400)
  - 4-1種 Nut M16用

構造物撤去工 数量表

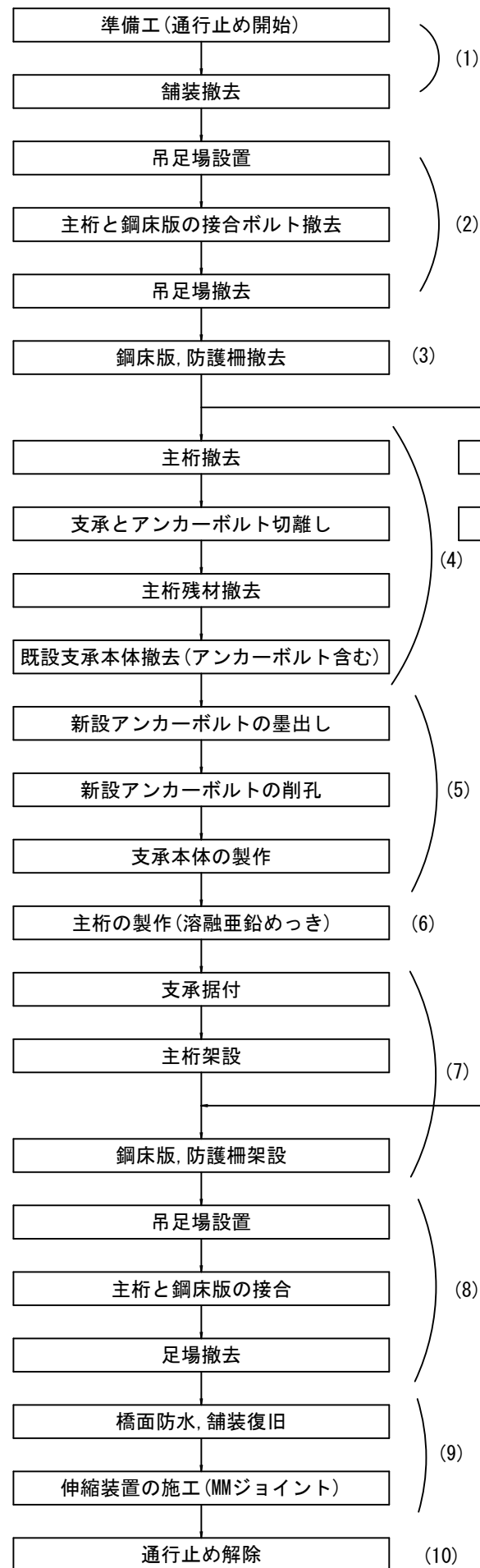
項目	規格	単位	数量	備考
ガス切断		m	9.0	
はつり		m3	0.029	参考重量 0.1 t

1橋当り

工事名	橋梁補修工事 (R7-1)		
工事場所	甲府市	北口三丁目	地内 外
路線名	市道 水門日向線		
図面名	三念坂橋 構造物撤去工		
縮尺	図示	図面番号	8/15
会社名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

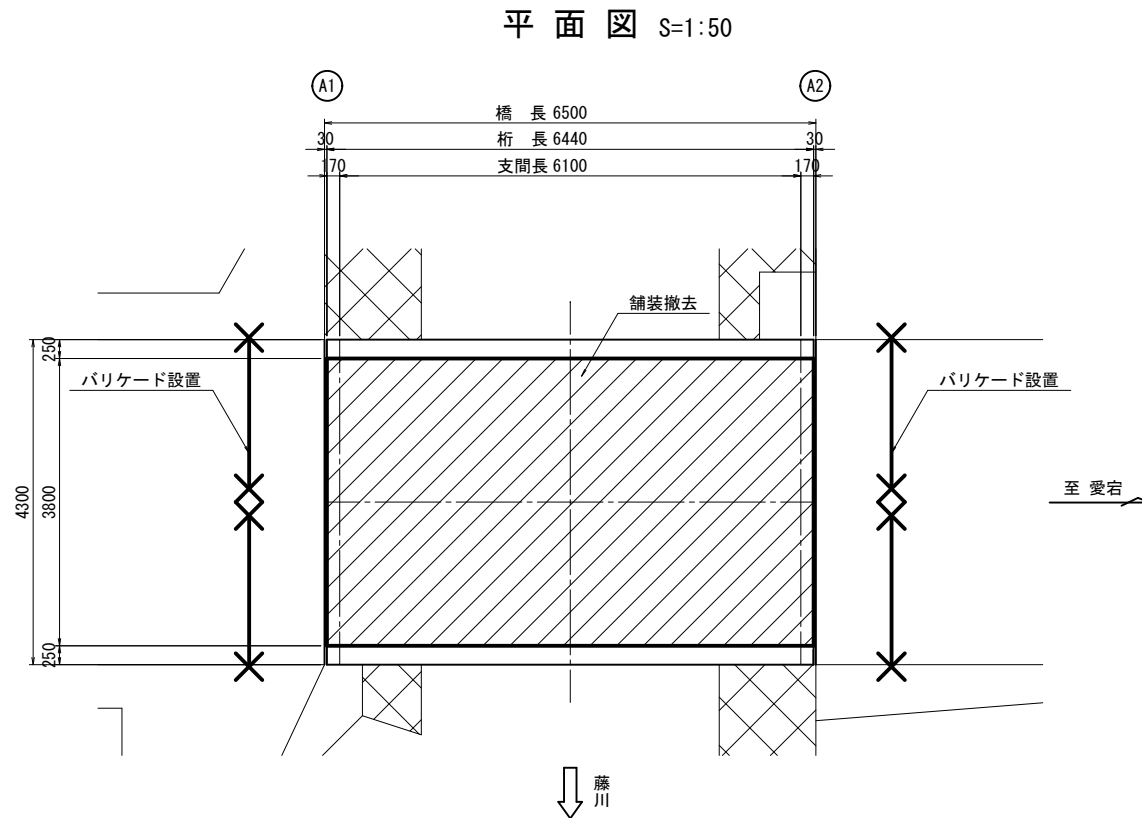


施工フロー



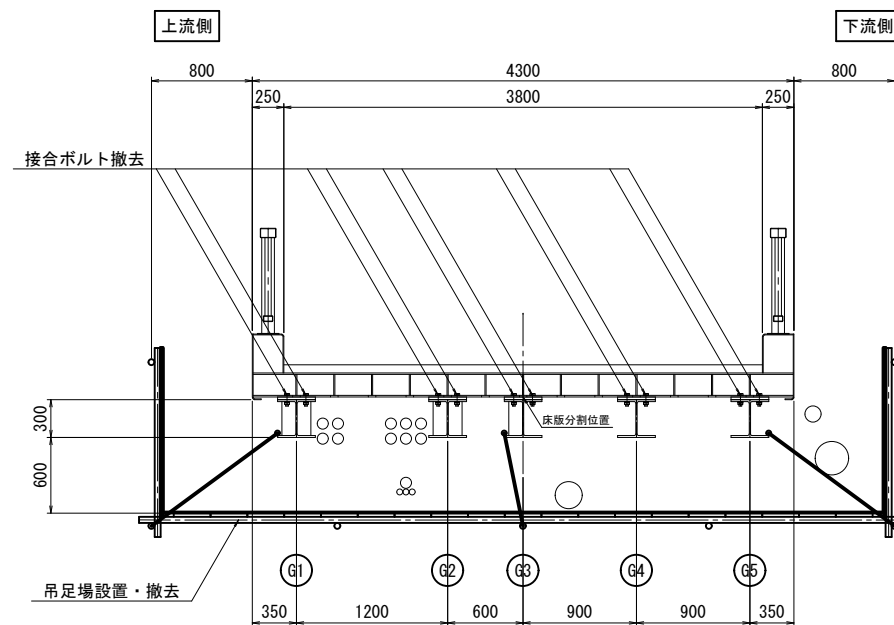
三念坂橋 施工順序図1(参考図)

(1) 準備工(通行止め開始)、舗装撤去



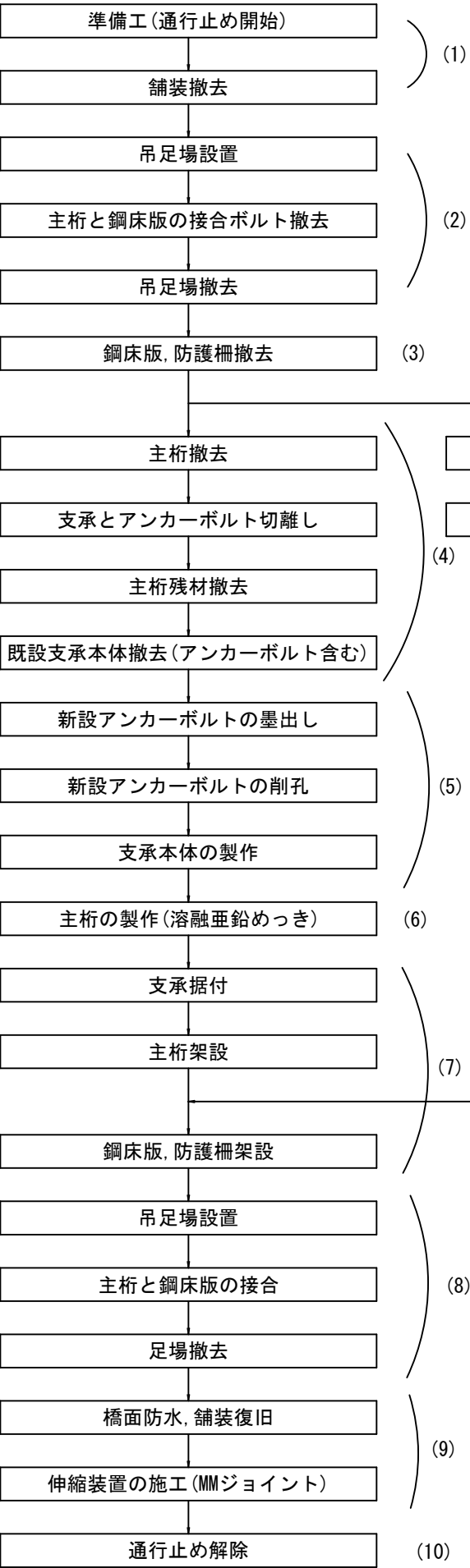
(2) 吊足場設置・撤去、主桁と鋼床版の接合ボルト撤去

上部工断面図 S=1:30



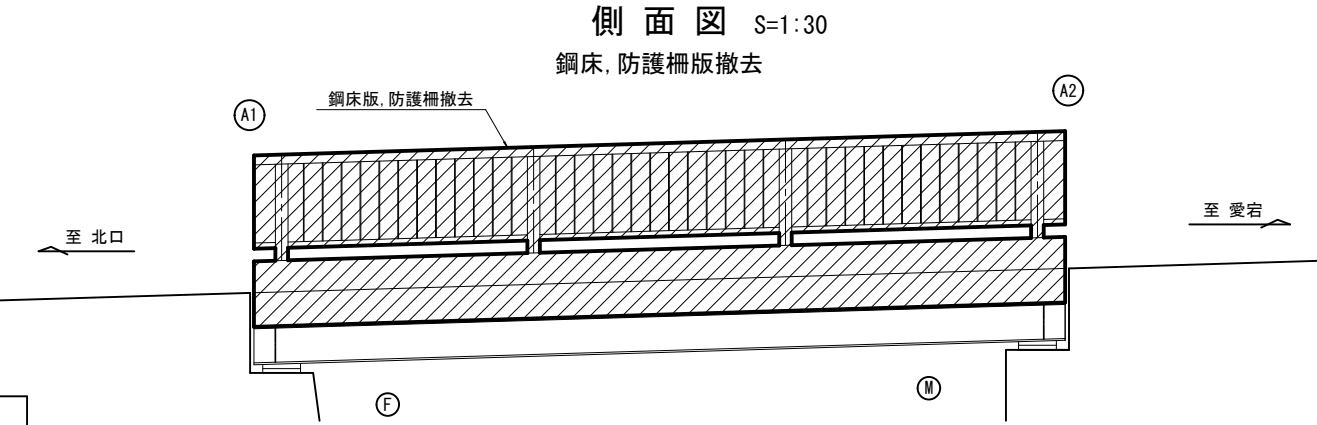
工 事 名	橋梁補修工事（Ｒ７－１）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 施工順序図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	9/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			

施工フロー



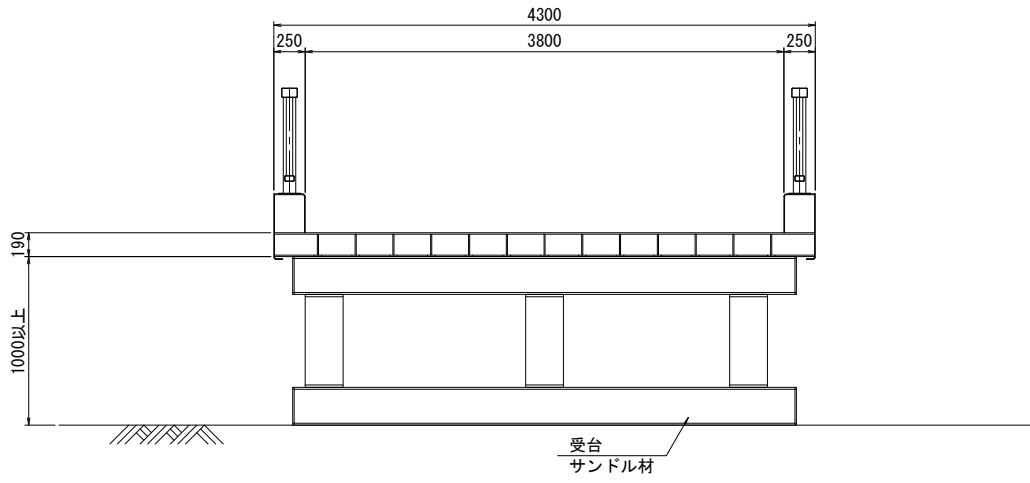
三念坂橋 施工順序図2(参考図)

(3) 鋼床版, 防護柵撤去、施工ヤード仮置き



上部工断面図 S=1:30

施工ヤード仮置き

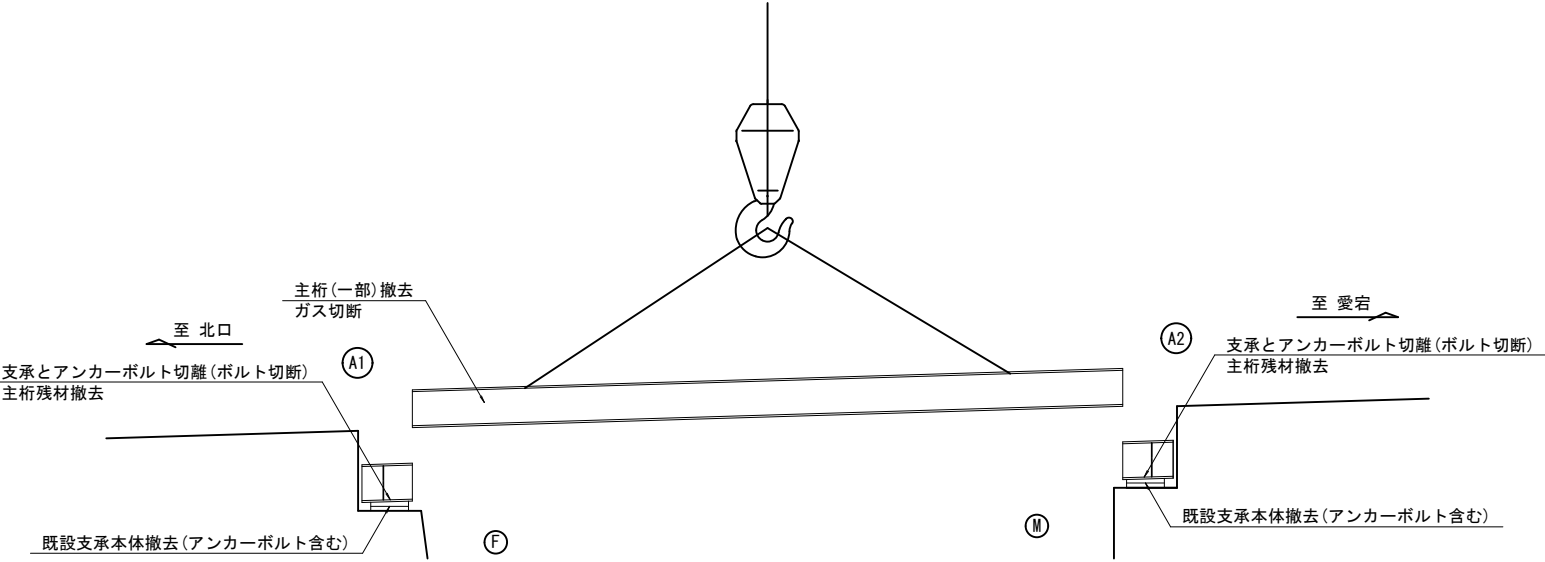


※ 鋼床, 防護柵の施工ヤードは甲府市有地とする。  
(三念坂橋より約4km)  
※ 仮置きはサンドル材で受台を製作し、仮置き高さは1m以上確保すること。  
(塗装塗替え)

(4) 主桁(一部)撤去、支承とアンカーボルト切離し、主桁残材撤去、既設支承本体撤去(アンカーボルト含む)

側面図 S=1:30

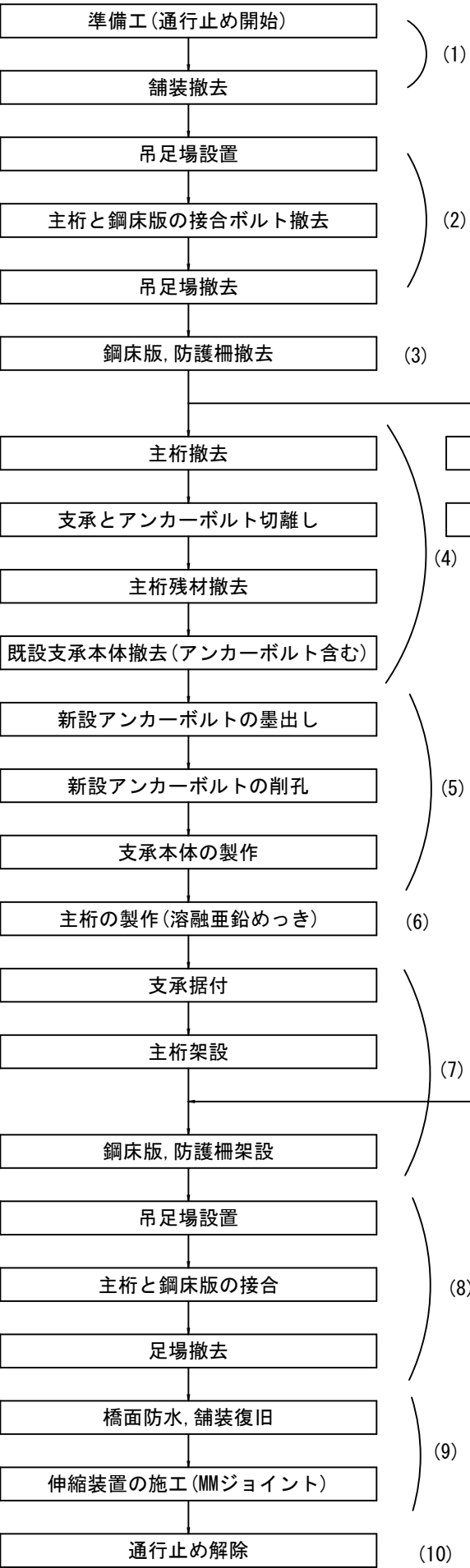
主桁(一部)撤去



※ 主桁のガス切断は主桁を吊ながら行うこと。

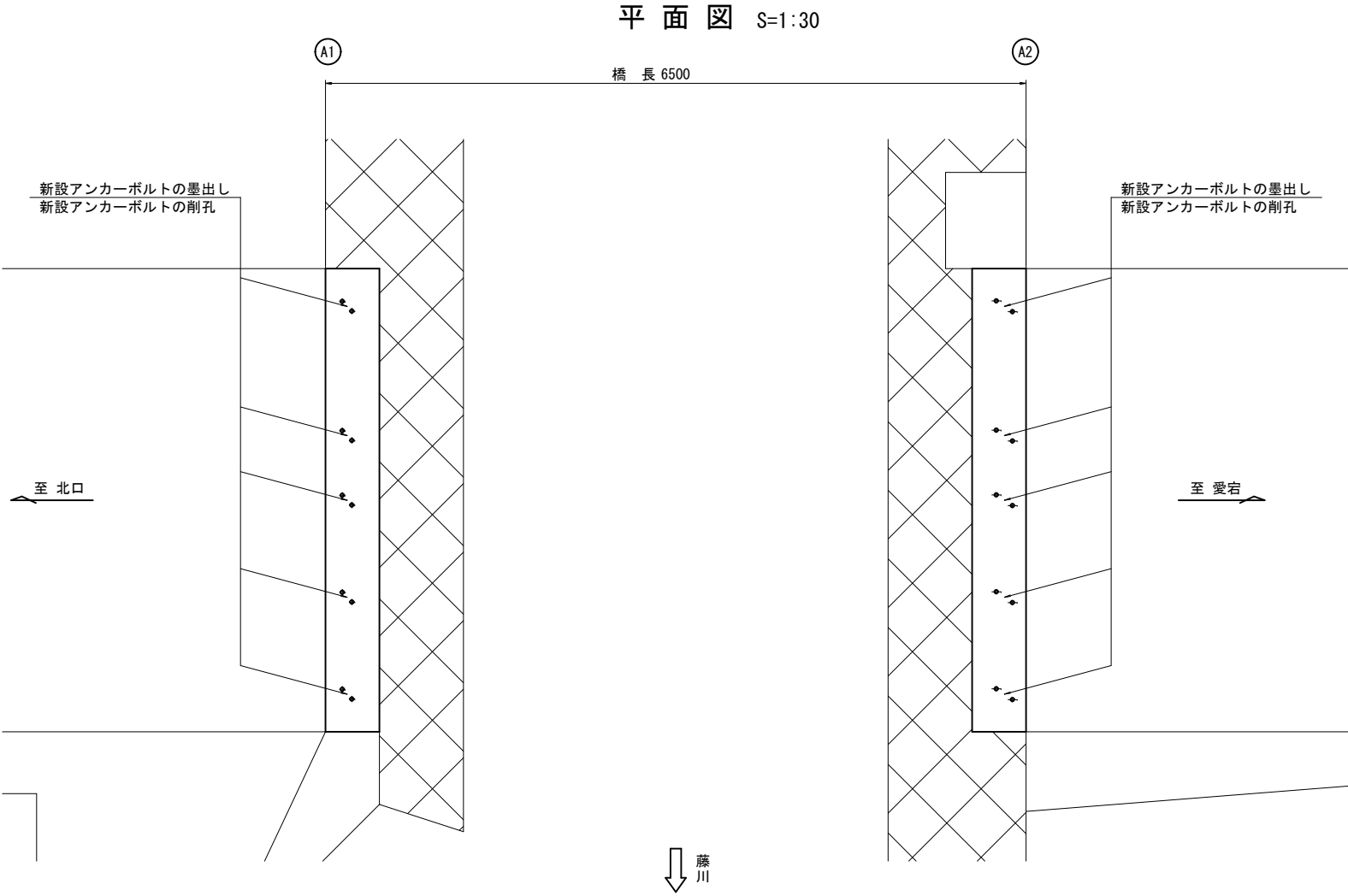
工事名	橋梁補修工事(R7-1)		
工事場所	甲府市	北口三丁目	地内 外
路線名	市道 水門日向線		
図面名	三念坂橋 施工順序図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	10/15
会社名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

施工フロー



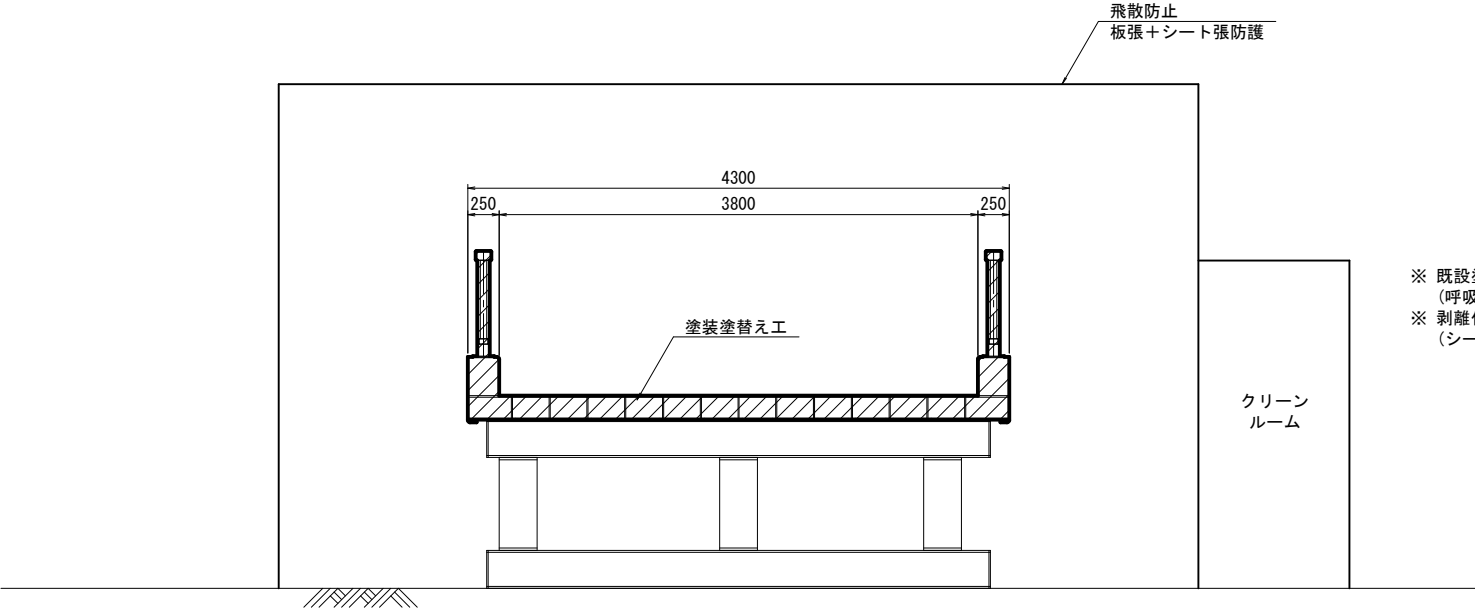
三念坂橋 施工順序図3(参考図)

(5) 新設アンカーボルトの墨出し、新設アンカーボルトの削孔、支承本体の製作



(6) 鋼床版, 防護柵の塗装塗替え工、主桁の製作(溶融亜鉛めっき)

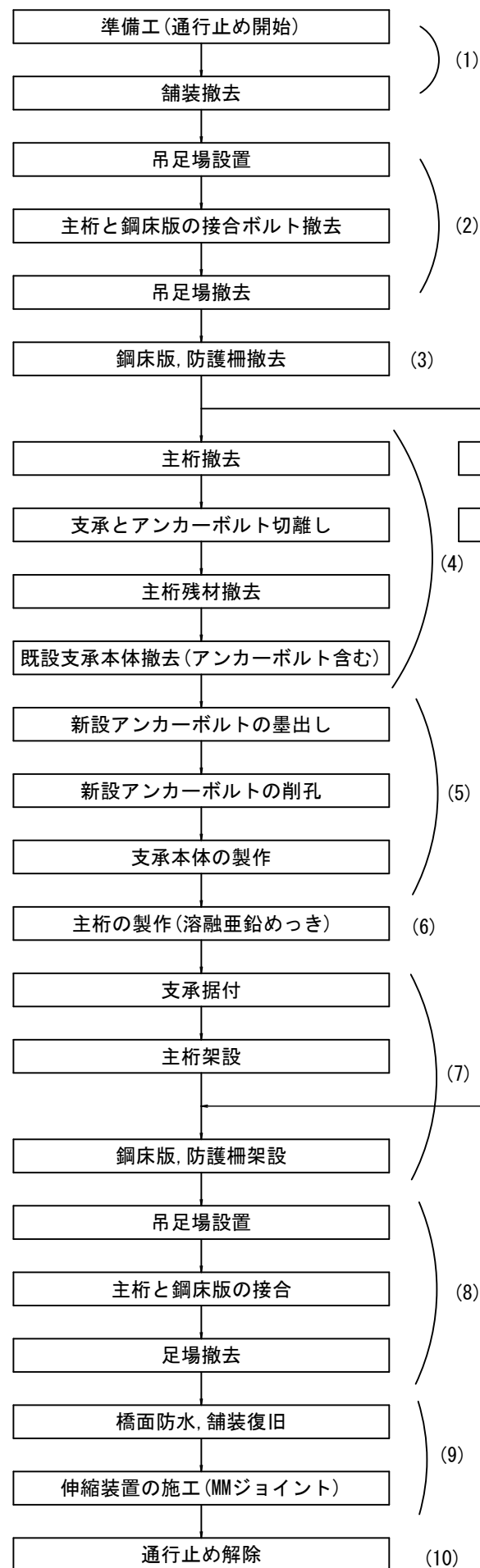
上部工断面図 S=1:30  
施工ヤード仮置き



※ 既設塗膜は、特定有害物(鉛等)を含有しているため、作業者の人体への影響に留意すること。  
(呼吸用保護具・保護衣等の使用)  
※ 剥離作業や塗装塗替時においては、近隣住民への影響に留意すること。  
(シート張り防護工・集塵機設置による対策等)

工 事 名	橋梁補修工事（R7－1）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 施工順序図(その3)		
縮 尺	図示	図面番号	11/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
	甲 府 市		

施工フロー

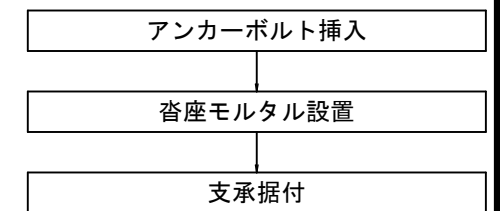
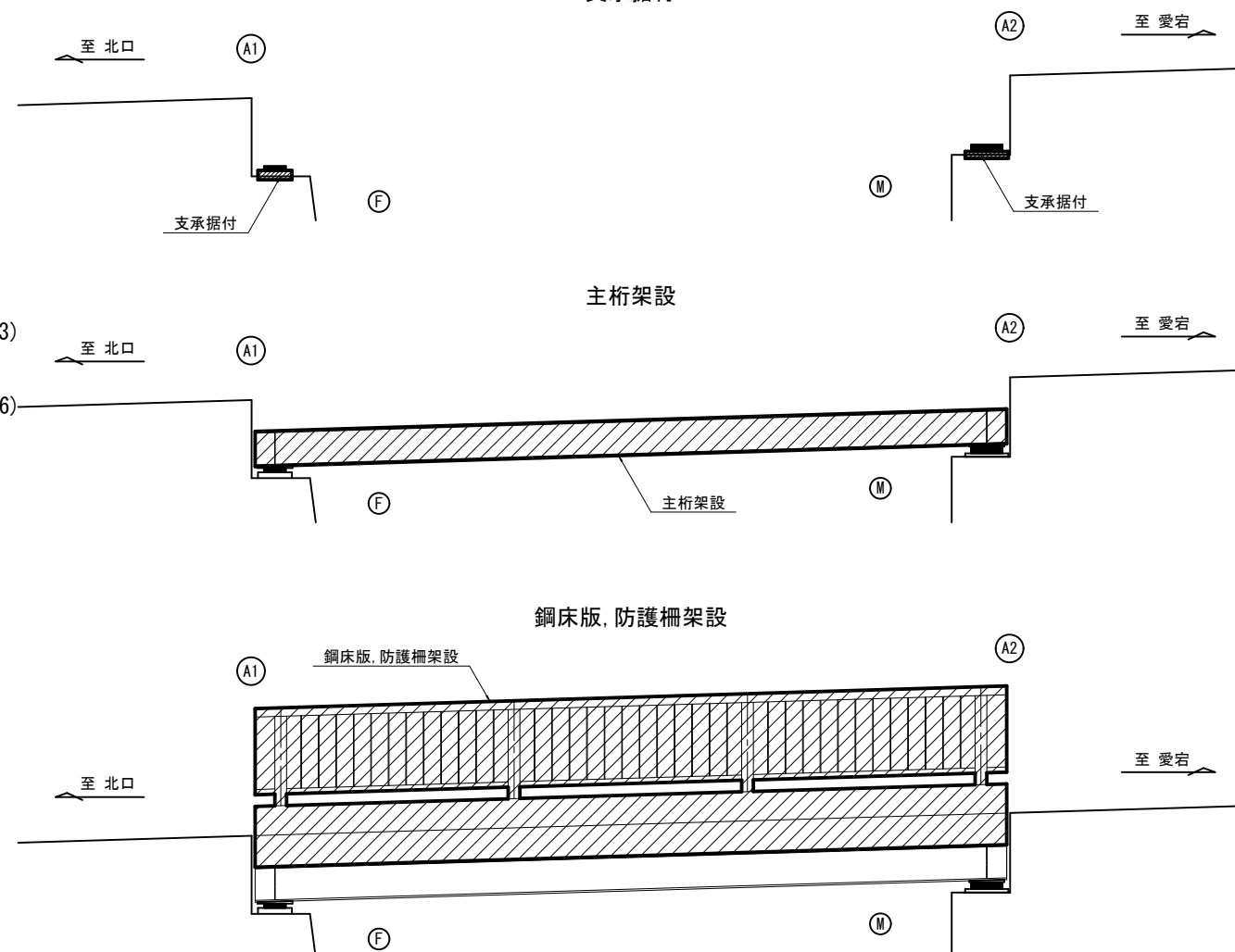


三念坂橋 施工順序図4(参考図)

(7) 支承据付、主桁架設、鋼床版, 防護柵架設

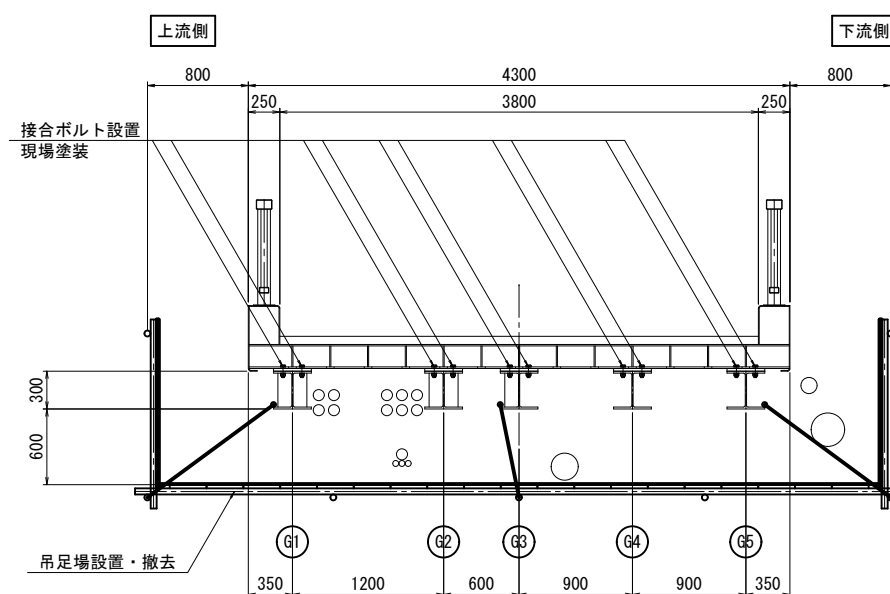
側面図 S=1:30

支承据付



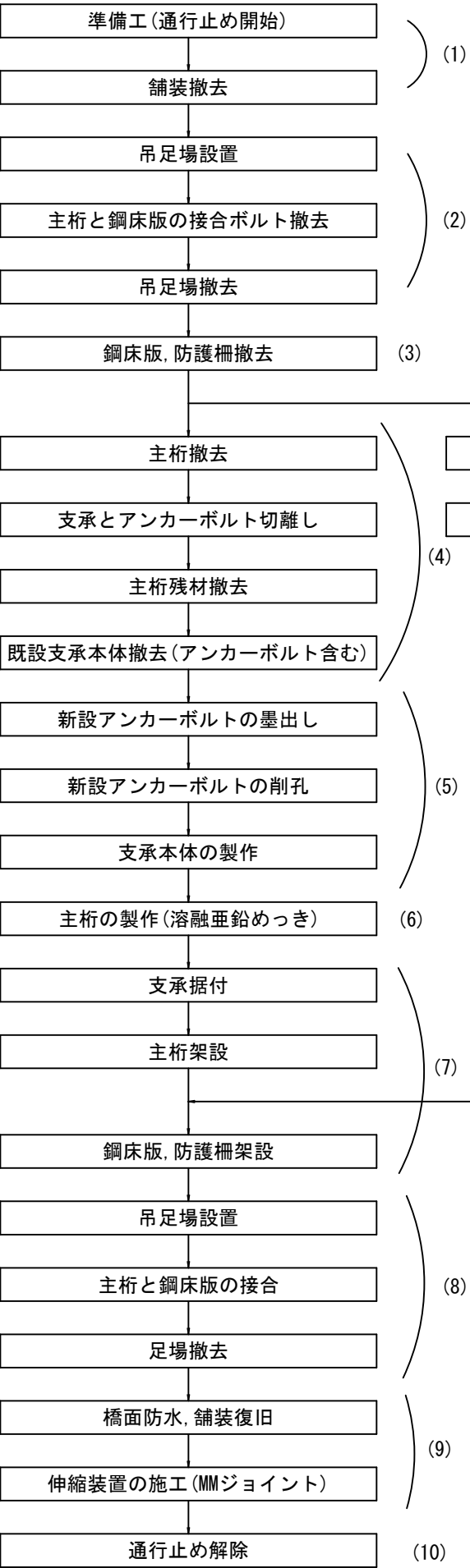
(8) 吊足場設置・撤去、主桁と鋼床版の接合

上部工断面図 S=1:30



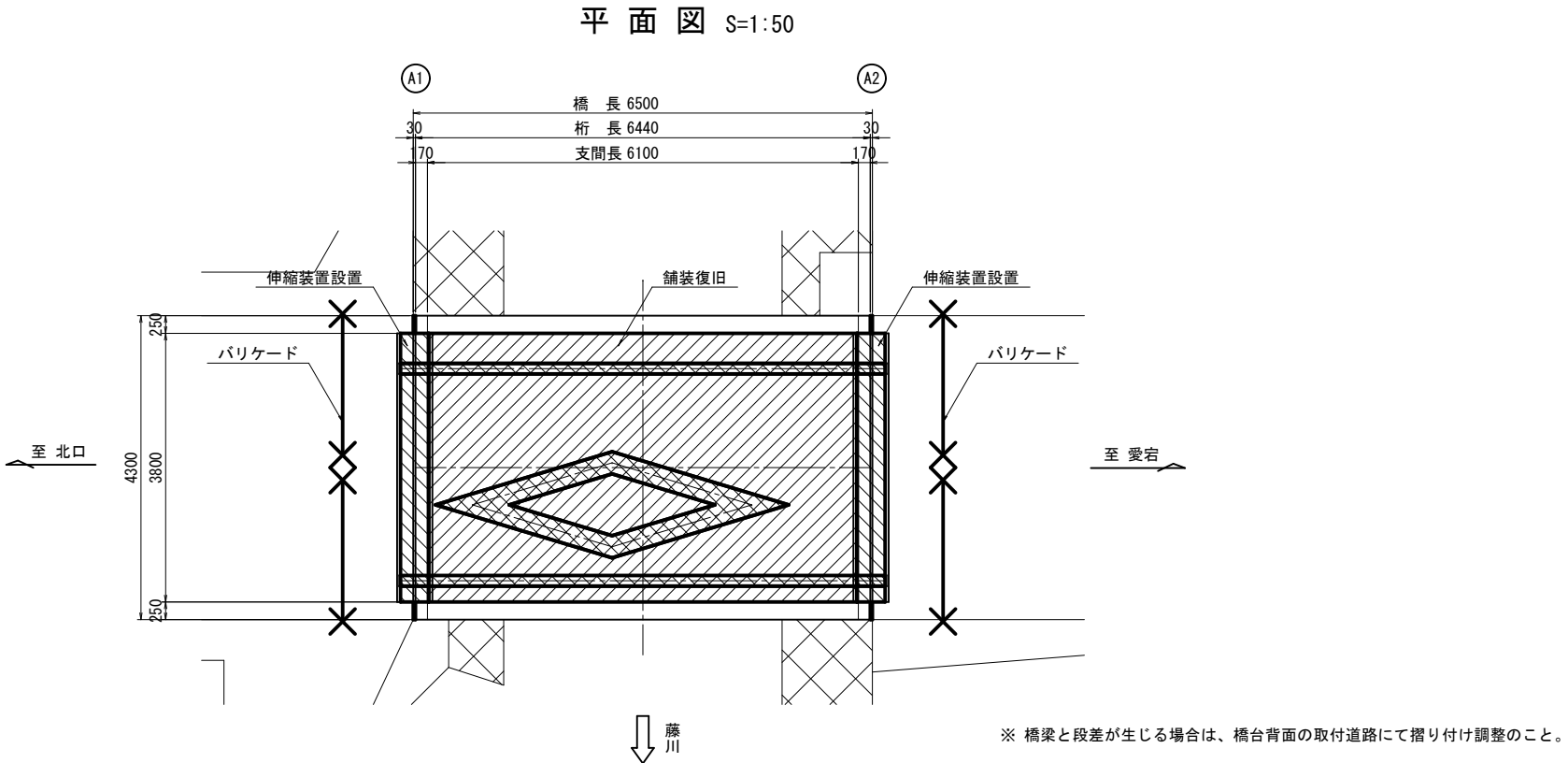
工 事 名	橋梁補修工事（R7－1）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 施工順序図(その4)		
縮 尺	図示	図面番号	12/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			

施工フロー

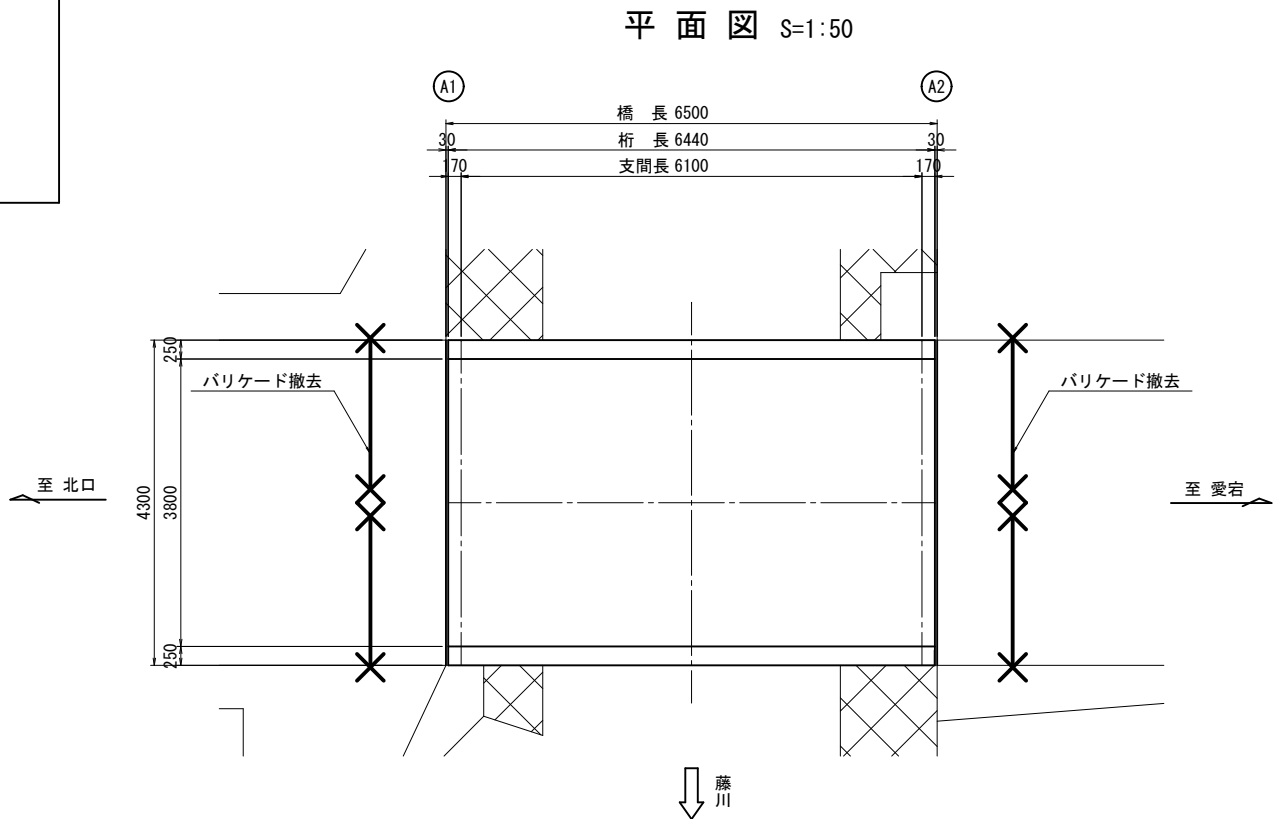


三念坂橋 施工順序図5(参考図)

(9) 舗装復旧、伸縮装置設置



(10) 後片付け(通行止め解除)

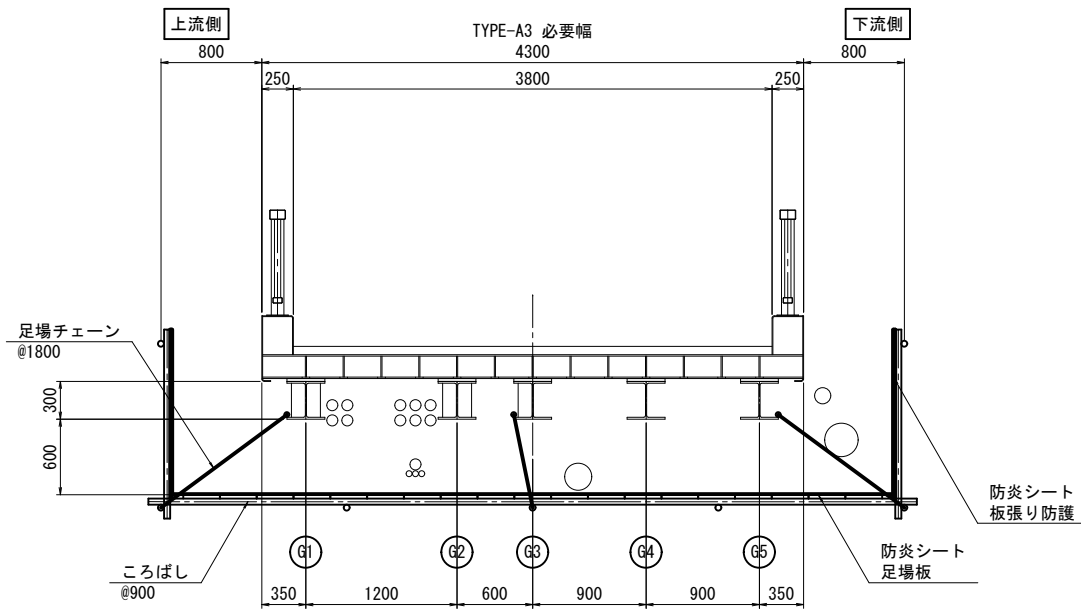
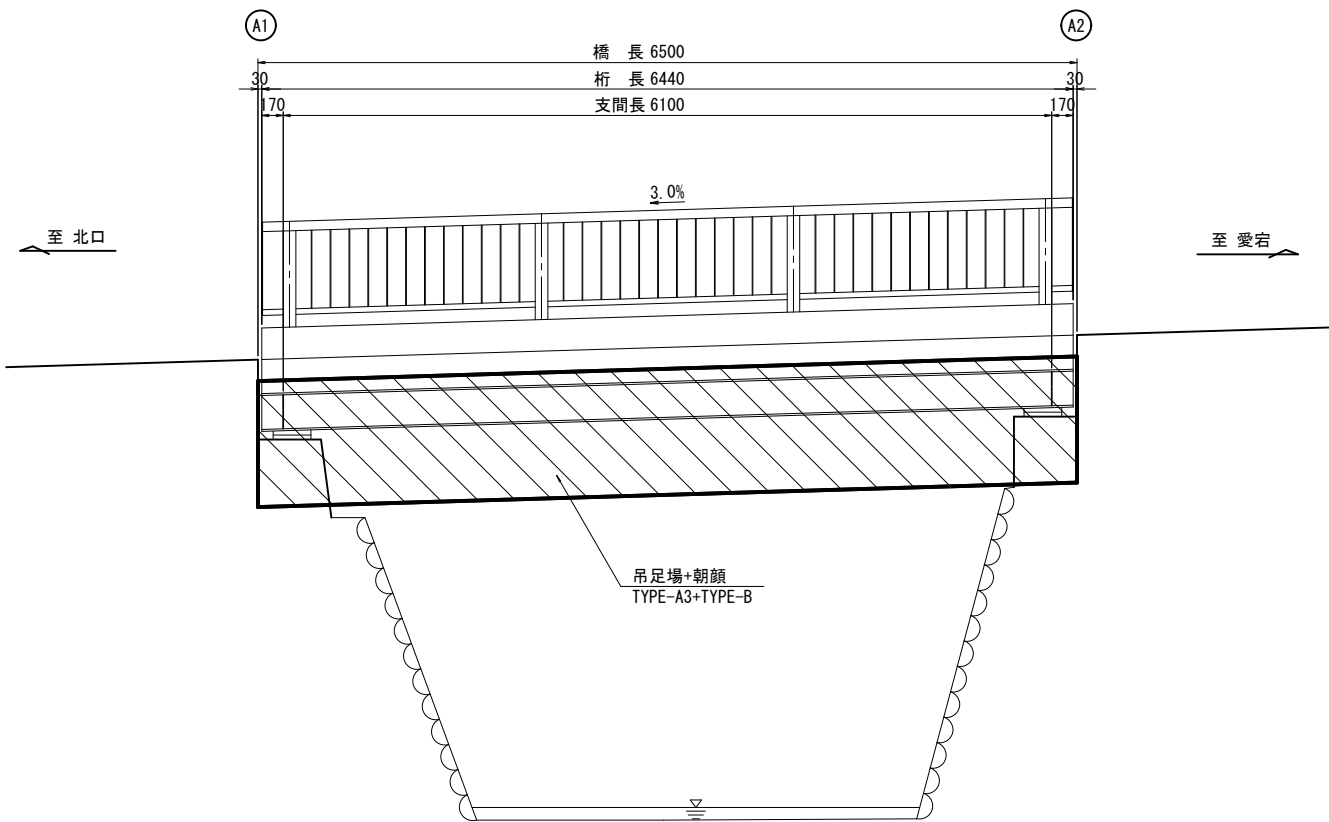


工 事 名	橋梁補修工事（Ｒ７－１）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 施工順序図(その5)		
縮 尺	図示	図面番号	13/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			

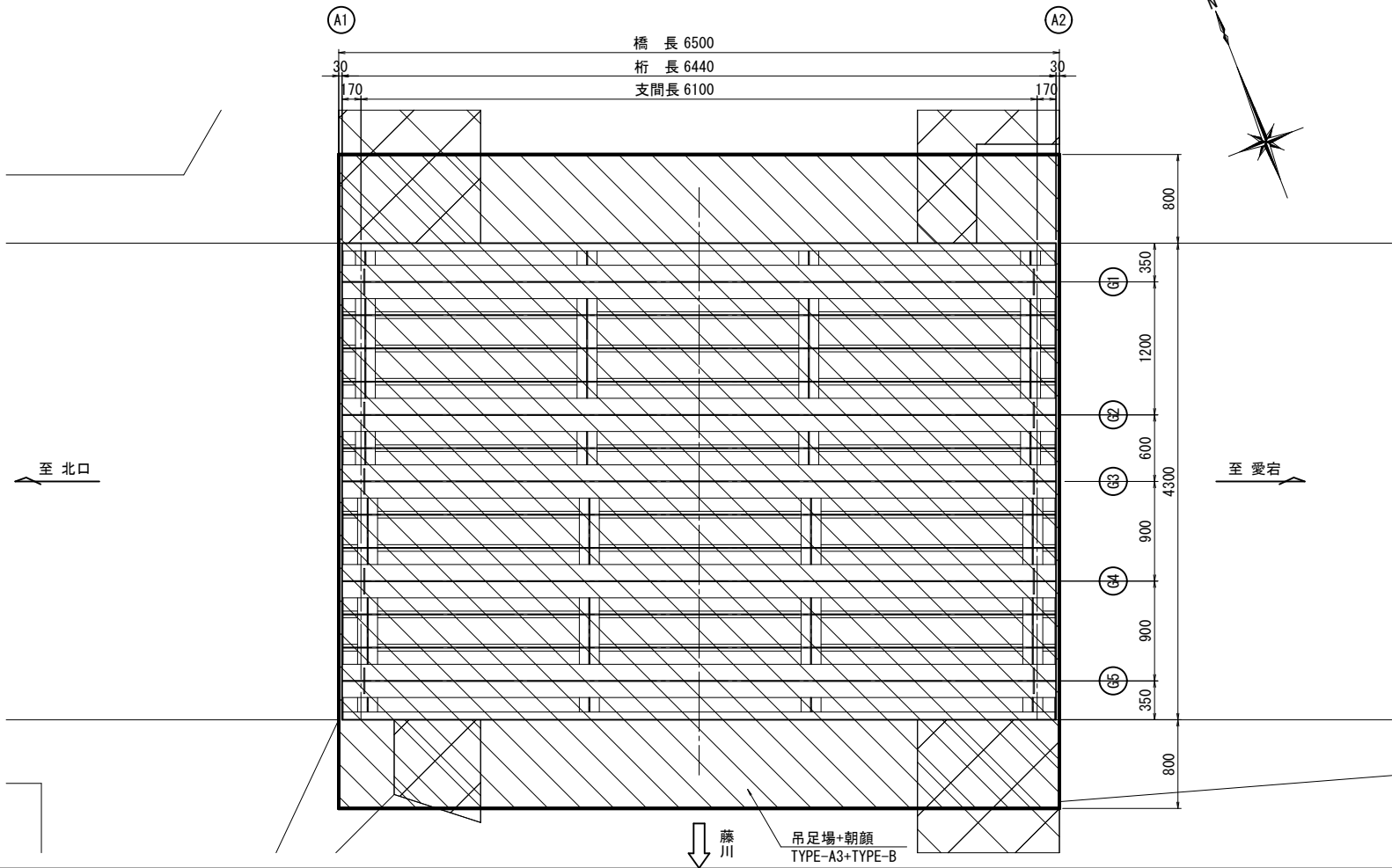
三念坂橋 仮設計画図(参考図)

側面図 S=1:30

上部工断面図 S=1:30



平面図 S=1:30



補修用足場工（橋梁一時撤去時）				数量表	1橋当り
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	
吊足場	TYPE A3	m2	28	防火シート	
朝顔	TYPE B	m2	28	板張り防護工 防火シート	

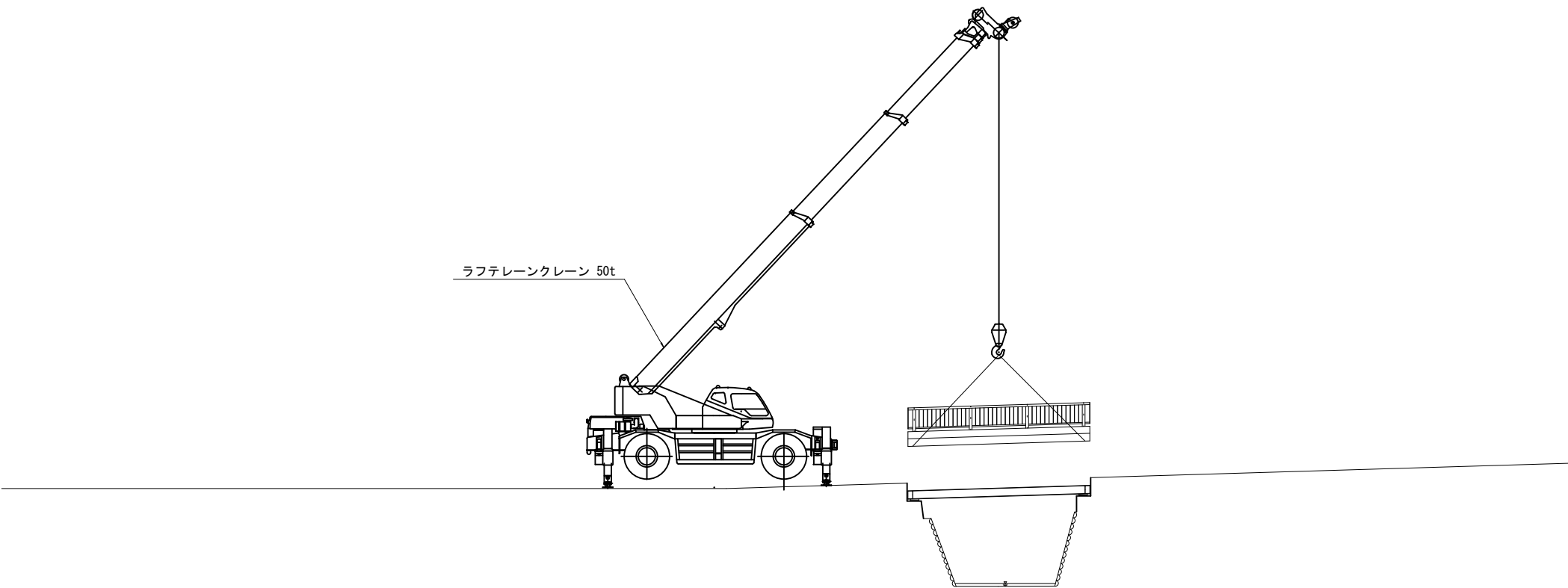
補修用足場工（再設置時）				数量表	1橋当り
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	
吊足場	TYPE A3	m2	28	防火シート	
朝顔	TYPE B	m2	28	板張り防護工 防火シート	

- ＜注記＞
- 足場工の設置は「橋梁架設工事の積算(令和6年度版)」に準拠している。
  - 施工に際しては、必要に応じて強度計算を行い、適切な部材配置を行うこと。

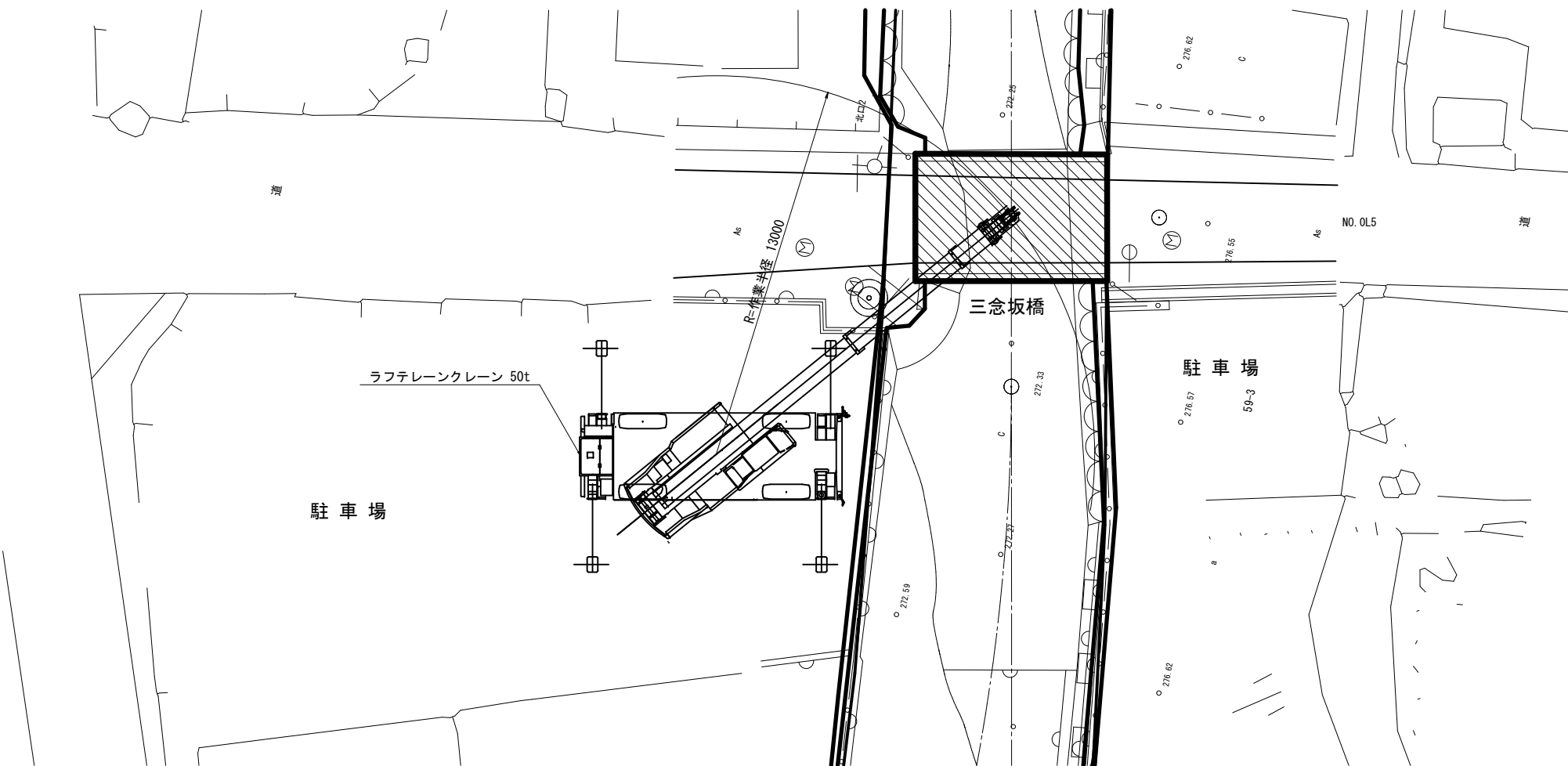
工 事 名	橋梁補修工事（R7－1）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 仮設計計画図(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	14/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
	甲 府 市		

三念坂橋 施工計画図(参考図)

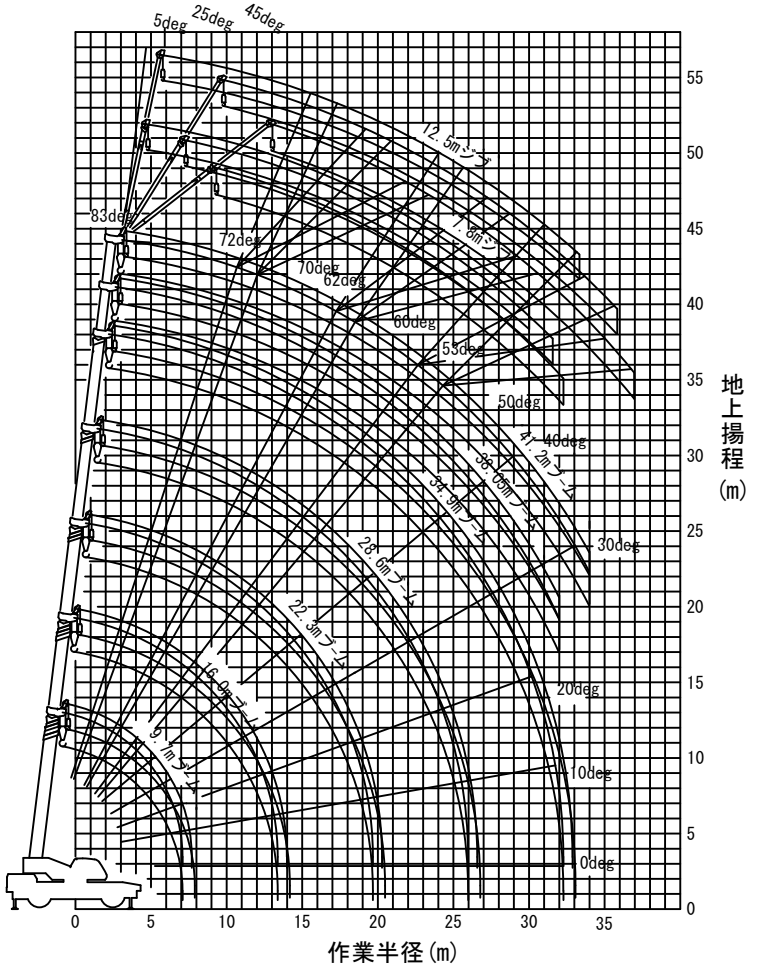
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



作業範囲図



工 事 名	橋梁補修工事（Ｒ７－１）		
工事場所	甲府市 北口三丁目 地内 外		
路 線 名	市道 水門日向線		
図 面 名	三念坂橋 施工計画図(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	15/15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			